

## 入札説明書

### 1 発注工事の概要

工 事 名	後藤ヶ丘中学校管理教室棟大規模改修ほか建築主体工事
工事場所	米子市上後藤一丁目1番1号
工 期	本契約締結日から平成28年2月26日まで
工事内容	<p>後藤ヶ丘中学校管理教室棟の耐震補強工事及び大規模改修工事、屋内運動場の耐震補強工事並びにエレベーター棟の増築工事を行う。</p> <p>耐震補強工事及び大規模改修工事</p> <p>管理教室棟：鉄筋コンクリート造4階建て 2,778㎡</p> <p>耐震補強工事</p> <p>屋内運動場：鉄骨造平屋建て 1,035㎡</p> <p>増築工事</p> <p>エレベーター棟：鉄骨造4階建て 40㎡</p> <p>※電気設備工事及び機械設備工事は、別途</p>
予定価格	577,939,320円（消費税及び地方消費税の額を含む。）
最低制限価格	<p>次の計算式により算出された額。ただし、当該算出された額が予定価格の10分の8に満たないときは、予定価格の10分の8に相当する額とする。</p> <p>（直接工事費＋共通仮設費＋現場管理費×4／10＋一般管理費×3／10）×1.08</p>
契約保証金	請負代金の10分の1以上
前 払 金	請負代金の10分の4以内
部分払又は 中間前払	米子市建設工事執行規則（平成17年米子市規則第106号）の規定に基づく部分払制度か中間前払金払制度のいずれかを仮契約締結時に選択。

### 2 入札参加資格者

入札参加資格者は、市長が定める平成26年度建設工事指名競争入札参加資格において、建築一式工事（一般）A級又はB級を有する者3社によって自主結成された共同企業体で、次の表の中欄に掲げる項目について、同表の右欄に定める条件を満たす者とする。

共同企業体としての条件	工事实績	<p>次に掲げる条件の全てを満たした者であること。</p> <p>（1）構成員のいずれかが、平成12年度以降に、単独又は共同企業体の代表者として、鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造の建築物で、1棟の延べ面積が1,000平方メートル以上のものの新築、改築又は大規模改修の工事を施工した実績があること。</p> <p>（2）構成員のいずれかが、平成12年度以降に、単独又は共同企業体の代表者として、鉄骨造、鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造の建築物の耐震補強工事を施工した実績があること。</p>
	配置 技術者	構成員のいずれかが、この表の工事实績の項（1）及び（2）に掲げる工事と同種の工事に監理技術者、主任技術者又は現場代理人として従事し

	<p>た実績を持つ建設業法（昭和24年法律第100号）第27条の18第1項に規定する監理技術者資格者証の交付を現に受けている者で、かつ、申込者である共同企業体の構成員と直接的かつ恒常的な雇用関係（第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係であって、入札参加申込日以前の3か月以上前から継続しているものをいう。以下同じ。）にある者を、本件工事に専任で配置することができること。</p> <p>この場合において、この表の工事实績の項（1）及び（2）に掲げる工事と同種の工事に従事した実績がある者は、同一の者であることを要しない。</p>	
代表者	<p>次に掲げる条件の全てを満たした者であること。</p> <p>（1）建築一式工事（一般）A級の資格を有していること。</p> <p>（2）米子市建設工事入札参加資格者格付審査要領（平成18年3月31日施行）第3条に定める総合点数が1,000点以上であること。</p> <p>（3）最も大きな出資比率を保有していること。</p>	
構成員	<p>代表者以外の構成員のうち、建築一式工事（一般）A級の資格を有する者が1社以上いること。</p>	
構成員としての条件	出資比率	<p>出資比率を20パーセント以上保有していること。</p>
	重複禁止	<p>本件入札において、他の共同企業体の構成員でないこと。</p>
	配置技術者	<p>建設業法第27条の18第1項に規定する監理技術者資格者証の交付を現に受けている者で、かつ、申込者である共同企業体の構成員と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者を、本件工事に専任で配置することができること。</p>
	設計業務受託者との関係	<p>本件工事に係る設計業務の受託者又は当該受託者と米子市建設工事等請負業者選定事務処理要綱（平成19年6月1日施行）第7の4に掲げる関係を有する者でないこと。</p> <p>※ 設計業務受託者 米子市石井322番地 株式会社 清水設計 米子市皆生六丁目1番25号 株式会社 桑本総合設計 米子市博労町一丁目8番地 岩崎構造設計事務所</p>
	指名停止	<p>入札参加申込時点において、米子市建設工事等指名競争入札参加資格者指名停止措置要綱（平成26年4月1日施行）に基づく指名停止措置（以下単に「指名停止措置」という。）を受けていないこと。</p>
	経営状況	<p>破産法（平成16年法律第75号）の規定による破産手続開始の申立て、会社更生法（平成14年法律第154号）の規定による更生手続開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）の規定による再生手続開始の申立てがなされていないこと。</p>
	その他	<p>地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定により入札参加資格を有しない者でないこと。</p>

### 3 設計図書の販売等

本件入札における設計図書の販売については、次のとおりとする。なお、入札者は、必ず当該設計図書の購入をすること。

本件入札における設計図書の販売については、次のとおりとする。なお、入札者は、必ず当該設計図

販売場所	(有)青光社 電話 0859-33-0698 FAX 0859-33-0859 ※購入希望者は、必ず事前に米子市ホームページ掲載の申込書様式にてファクシミリで販売店に申込みこと。なお、申込後の購入キャンセルはできません。
販売期間	平成27年4月15日(水)から同年5月15日(金)までの日(日曜日及び土曜日並びに国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日を除く。)の午前9時から午後4時まで
販売価格	6,739円(図面のみの金額)

### 4 設計図書に対する質問及び回答

質問先	米子市総務部入札契約課 ファクシミリ 0859-23-5368 ※ 質問事項を記載した書面(別記様式6号)をファクシミリで送付のこと。
受付期間	平成27年4月15日(水)から5月7日(木)までの日(日曜日及び土曜日並びに国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日を除く。)の午前9時から午後5時まで。
回答方法	米子市ホームページに順次掲載。なお、質問がなかった場合には、掲載はしない。

### 5 入札参加申込みの期限等

申込期限	平成27年5月7日(木)午後5時
申込場所	鳥取県米子市加茂町一丁目1番地 米子市総務部入札契約課 電話 0859-23-5365
提出書類	次の書類を、記載要領に基づき各1部を持参の上、提出のこと。 (1) 入札参加申込書(様式第1号) (2) 工事实績調書(様式第2号) (3) 配置予定技術者調書(様式第3号) (4) 誓約書(様式第4号) (5) 特定建設工事共同企業体協定書(様式第5号)の写し ※ 提出書類様式電子データ(ワード形式)の希望者は、総務部入札契約課(keiyaku@city.yonago.lg.jp)まで、電子メールにて、工事名を明記の上、「提出書類様式希望」と送信のこと。

指名通知	<p>平成27年5月8日（金）に入札参加申込者に審査結果を通知の予定。          なお、次のいずれかの要件に該当するときは、指名を行わないものとする。</p> <p>(1) 入札参加資格者としての条件を満たさないとき。</p> <p>(2) 市が発注している工事（その瑕疵修補等の工事を含む。）の施工が著しく遅れている者がいるとき。</p> <p>(3) 賃金及び下請代金の支払並びに労働福祉の状況が著しく不健全であると認められる者がいるとき。</p> <p>(4) 市長が公共工事の受注者としてふさわしくないと認める者がいるとき。</p> <p>(5) 本件入札において、次のいずれかの関係にある入札参加希望者があつたとき。ただし、この場合にあつては、本入札参加資格での経営事項審査において、最も高い点数を保有する者のみを指名するものとする。</p> <p>ア 入札参加希望者が他の入札参加希望者の議決権保有者（その会社の総株主又は総社員の議決権の4分の1を超える議決権を保有する者をいう。以下同じ。）である関係</p> <p>イ 入札参加希望者と他の入札参加希望者が、同一の会社の議決権保有者である関係</p> <p>ウ 入札参加希望者の取締役（会社更生法第67条第1項又は民事再生法第64条第2項の規定により選任された管財人を含む。以下同じ。）が他の入札参加希望者の取締役を兼ねている関係</p> <p>エ 入札参加希望者の取締役と他の入札参加希望者の取締役が、同一の会社の取締役を兼ねている関係</p> <p>オ その他上記の関係に準ずる関係</p>
その他	<p>配置予定技術者について、同時期に発注される米子市の他の競争入札と同一人である場合には、「建設工事に係る配置予定技術者の取扱い」（平成21年6月1日適用）により取扱う。</p>

## 6 入札日等

入札日	平成27年5月19日（火）午後1時30分
入札場所	鳥取県米子市加茂町一丁目1番地 米子市役所本庁舎第402会議室
入札書の提出方法	<p>郵便入札方式とする。</p> <p>(1) 郵送方法 設計図書販売店にて配布する指定封筒により、配達日指定郵便、かつ、特定記録郵便、簡易書留又は一般書留のいずれかの手続きを郵便局で行うこと。</p> <p>(2) 差出期限 平成27年5月15日（金）</p> <p>(3) 指定配達日 平成27年5月18日（月）※日付を間違えないこと。</p> <p>(4) 提出物 入札書及び工事内訳書</p>
入札保証金	免除
その他	<p>(1) 入札者は、入札時に立会人として本入札に参加するようお願いいたします。ただし、その立会人の数は、1入札者当り一人のみとする。</p> <p>(2) 入札者が1者であっても、入札は執行するものとする。</p>

(3) 入札が完了に至るまでは、入札を辞退することができる。
--------------------------------

## 7 その他

- (1) 関連情報を入手するための照会窓口は、米子市総務部入札契約課（電話0859-23-5365・ファクシミリ0859-23-5368）とする。
- (2) 入札参加申込みは、入札参加の意向を確認するものであって、必ず指名されとは限らない。
- (3) 提出された資料は、返却しないものとする。なお、提出された資料は、提出した者に無断で入札事務以外の用途には使用しない。
- (4) 本件入札は、仮契約締結後、本市議会の議決を受けた場合に限り有効となる。
- (5) 本件入札において落札決定をされた者であっても、本契約日（議決の日）までの間に入札者が指名停止措置を受けた場合は、本契約を締結しないものとする。
- (6) 本入札説明書に記載のない手続きについては、地方自治法施行令、米子市建設工事執行規則又は米子市が定める工事入札関係手続きに基づくものとする。

入札参加申込書

平成 年 月 日

米子市長 野 坂 康 夫 様

工事名 後藤ヶ丘中学校管理教室棟大規模改修ほか建築主体工事

上記工事の公募型指名競争入札に参加を申し込みます。

(共同企業体の住所、名称及び代表者名)

⑩

(構成員の住所、名称及び代表者名)

⑩

(構成員の住所、名称及び代表者名)

⑩

(構成員の住所、名称及び代表者名)

⑩

連絡先 : 担 当 者  
: 電 話 番 号  
: ファクシミリ番号

工事实績調書

会社名		
工事名等	工事名	
	発注機関名	
	施工場所	
	請負金額(最終)	千円
	工期	
	受注形態	( %)
工事概要及び数量		

<記載要領>

- 1 共同企業体としての入札参加資格者条件となっている工事实績を記入すること。その際に、国、県等の施工実績及び鳥取県内での施工実績を優先して記入すること。
- 2 発注機関名は、米子市、鳥取県〇〇地方県土整備局、中国地方整備局〇〇工事事務所等と具体的に記入すること。
- 3 請負金額は、千円単位とし、百円単位を四捨五入して記入すること。
- 4 受注形態は、単独・共同企業体の別を記入すること。また、共同企業体の場合は、当該工事の出資比率を( %)内に記入すること。
- 5 工事概要及び数量は、構造及び基礎の形式、規模、寸法、概略数量等について記入すること。
- 6 当該工事の確認書類として工事实績サービスに基づく工事カルテの登録実績の出力票等(共同企業体による施工の場合はその協定書を含む。)を添付すること。
- 7 記載を要しない欄には、斜線を引くこと。

配置予定技術者調書

会 社 名				
配置予定技術者の氏名				
法令による資格・免許 (取得年月日及び登録番号)		( )	( )	( )
入札参加資格要件に定める工事实績	工事名			
	発注機関名			
	施工場所			
	請負金額 (最終)	千円	千円	千円
	工 期			
	従事役職			
	工事概要			

<記載要領>

- 1 構成員ごとで配置予定技術者を記載すること。その内の1名以上は、共同企業体としての入札参加資格者条件となっている工事实績も併せて記入すること。なお、配置予定技術者は、各構成員においてそれぞれ2人まで記載することができる。
- 2 記入する工事については、様式第2号に準じて記入すること。
- 3 法令による資格・免許は、監理技術者証の交付を受け国土交通大臣の登録を受けた講習を受講したものについて記入し、資格証の写しを添付すること。
- 4 工事概要は、工事の概要、構造及び基礎の形式、概略数量、施工条件等について記入すること。
- 5 配置予定技術者は、3か月以上の継続雇用者であること。継続雇用者であることが確認できる書類(健康保険被保険者証の写し又は雇用保険被保険者資格取得認定通知書の写し等)を添付すること
- 6 当該工事の確認書類として工事实績サービスに基づく工事カルテの登録実績の出力票等(共同企業体による施工の場合はその協定書を含む。)を添付すること。
- 7 指名通知後の配置技術者の変更は、原則として認めない。
- 8 記載を要しない欄には、斜線を引くこと。

誓 約 書

平成 年 月 日

米子市長 野 坂 康 夫 様

工事名 後藤ヶ丘中学校管理教室棟大規模改修ほか建築主体工事

米子市との間に、上記工事の請負契約を締結したときは構成員が連帯して施工に当たるとともに、建設業法他関係法令を遵守することを誓約します。

(共同企業体の住所、名称及び代表者名)

㊞

(構成員の住所、名称及び代表者名)

㊞

(構成員の住所、名称及び代表者名)

㊞

(構成員の住所、名称及び代表者名)

㊞

特定建設工事共同企業体協定書

(目的)

第1条 当共同企業体は、次の事業を共同連帯して営むことを目的とする。

- (1) 米子市発注に係る後藤ヶ丘中学校管理教室棟大規模改修ほか建築主体工事(当該工事内容の変更に伴う工事及び附帯工事を含む。以下単に「建設工事」という。)の請負
- (2) 前号に附帯する事業

(名称)

第2条 当共同企業体は、後藤ヶ丘中学校管理教室棟大規模改修ほか建築主体工事〇〇〇・〇〇〇・〇〇〇特定建設工事共同企業体(以下「当企業体」という。)と称する。

(事務所の所在地)

第3条 当企業体は、事務所を〇〇市〇〇町〇〇番地に置く。

(成立の時期及び解散の時期)

第4条 当企業体は、平成〇年〇月〇日に成立し、建設工事の請負契約の履行後3か月を経過するまでの間は、解散することができない。

2 建設工事を請け負うことができなかつたときは、当企業体は、前項の規定にかかわらず、当該建設工事に係る請負契約が締結された日に解散するものとする。

(構成員の住所及び名称)

第5条 当企業体の構成員は、次のとおりとする

住 所 〇〇市〇〇町〇〇番地  
商号又は名称 〇〇〇〇〇会社

住 所 〇〇市〇〇町〇〇番地  
商号又は名称 〇〇〇〇〇会社

住 所 〇〇市〇〇町〇〇番地  
商号又は名称 〇〇〇〇〇会社

(代表者の名称)

第6条 当企業体は、〇〇〇〇〇会社を代表者とする。

(代表者の権限)

第7条 当企業体の代表者は、建設工事の施工に関し、当企業体を代表してその権限を行うことを名義上明らかにした上で、発注者及び監督官庁等と折衝する権限並びに請負代金(前払金及び部分代金を含む。)の請求、受領及び当企業体に属する財産を管理する権限を有するものとする。

(構成員の出資の割合)

第8条 各構成員の出資の割合は、次のとおりとする。ただし、当該建設工事について発注者と契約内容の変更増減があつても、構成員の出資の割合は変わらないものとする。

〇〇〇〇〇会社 〇〇%

〇〇〇〇〇会社 〇〇%

〇〇〇〇〇会社 〇〇%

2 金銭以外のものによる出資については、時価を参しゃくの上、構成員が協議して評価するものとする。

(運営委員会)

第9条 当企業体は、構成員全員をもって運営委員会を設け、組織及び編成並びに工事の施工の基本に関する事項、資金管理方法、下請企業の決定その他の当企業体の運営に関する基本的かつ重要な事項について協議の上決定し、建設工事の完成に当たるものとする。

(構成員の責任)

第10条 各構成員は、建設工事の請負契約の履行及び下請契約その他の建設工事の実施に伴い当企業体が負担する債務の履行に関し、連帯して責任を負うものとする。

(取引金融機関)

第11条 当企業体の取引金融機関は、〇〇銀行〇〇支店とし、共同企業体の名称を冠した代表者の名義の別口預金口座によって取引をするものとする。

(決算)

第12条 当企業体は、工事しゅん工の都度、当該工事について決算するものとする。

(利益金の配当の割合)

第13条 決算の結果利益を生じた場合には、第8条に規定する出資の割合により構成員に利益金を配当するものとする。

(欠損金の負担の割合)

第14条 決算の結果欠損金を生じた場合には、第8条に規定する割合により構成員が欠損金を負担するものとする。

(権利義務の譲渡の制限)

第15条 本協定書に基づく権利義務は、他人に譲渡することはできない。

(工事途中における構成員の脱退に対する措置)

第16条 構成員は、発注者及び構成員全員の承認がなければ、当企業体が建設工事を完成する日までは、脱退することができない。

2 構成員のうち工事途中において前項の規定により脱退した者がある場合においては、残存構成員が建設工事を完成する。

3 第1項の規定により構成員のうち脱退した者があるときは、残存構成員の出資の割合は、脱退構成員が脱退前に有していたところの出資の割合を、残存構成員が有している出資の割合により分割し、これを第8条に規定する割合に加えた割合とする。

4 脱退した構成員の出資金の返還は、決算の際行うものとする。ただし、決算の結果欠損金を生じた場合には、脱退した構成員の出資金から構成員が脱退しなかった場合に負担すべき金額を控除した金額を返還するものとする。

5 決算の結果利益を生じた場合において、脱退構成員には、利益金の配当は、行わない。

(構成員の除名)

第16条の2 当企業体は、構成員のうちいずれかが、工事途中において重要な義務の不履行その他の除名し得る正当な事由を生じた場合においては、他の構成員全員及び発注者の承認により当該構成員を除名することができるものとする。

2 前項の場合において、除名した構成員に対してその旨を通知しなければならない。

3 第1項の規定により構成員が除名された場合においては、前条第2項から第5項までを準用するものとする。

(工事途中における構成員の破産又は解散に対する処置)

第17条 構成員のうちいずれかが工事途中において破産又は解散した場合においては、第16条第2項から第5項までを準用するものとする。

(代表者の変更)

第17条の2 代表者が脱退し若しくは除名された場合又は代表者としての責務を果たせなくなった場合においては、従前の代表者に代えて、他の構成員全員及び発注者の承認により、残存構成員のうちいずれかを代表者とすることができるものとする。

(解散後のかし担保責任)

第18条 当企業体が解散した後においても、当該工事につきかしがあったときは、各構成員は、共同連帯してその責に任ずるものとする。

(協定書に定めのない事項)

第19条 この協定書に定めのない事項については、運営委員会において定めるものとする。

上記のとおり**特定建設工事**共同企業体協定を締結したので、その証拠としてこの協定書**3**通を作成し、各通に構成員が記名捺印し、各自所持するものとする。

平成〇年〇月〇日

住 所 〇〇市〇〇町〇〇番地  
商号又は名称 〇〇〇〇〇〇会社  
代表者氏名 代表取締役 〇 〇 〇 〇 ⑩

住 所 〇〇市〇〇町〇〇番地  
商号又は名称 〇〇〇〇〇〇会社  
代表者氏名 代表取締役 〇 〇 〇 〇 ⑩

住 所 〇〇市〇〇町〇〇番地  
商号又は名称 〇〇〇〇〇〇会社  
代表者氏名 代表取締役 〇 〇 〇 〇 ⑩

様式第6号

設計図書等に対する質問書

平成 年 月 日

米子市長 野坂康夫 様

住 所

商号及び名称

代表者職氏名 \_\_\_\_\_ ㊟

担 当 者 名 \_\_\_\_\_

電 話 番 号 \_\_\_\_\_

F A X 番 号 \_\_\_\_\_

このことについて、次のとおり質問します。

工 事 名 後藤ヶ丘中学校管理教室棟大規模改修ほか建築主体工事

番号	質問内容	設計図書等の該当頁

(送信票は必要ありません。この質問書のみFAXしてください。)

# 工 事 費 内 訳 書

入札者 住 所

商号又は名称

代表者氏名

印

1 工事名 後藤ヶ丘中学校管理教室棟大規模改修ほか建築主体工事

2 入札金額 円(税抜き)

3 入札金額の内訳 (単位:円)

A 直接工事費	a改修工事		
	a-1管理教室棟大規模改修・耐震補強工事		
	a-1-1大規模改修工事		
	a)一般工事	1式	円
	b)その他工事	1式	円
	c)発生材処分費	1式	円
	a-1-1 計		円
	a-1-2耐震補強工事		
	a)一般工事	1式	円
	b)その他工事	1式	円
	c)発生材処分費	1式	円
	a-1-2 計		円
	a-1 計		円
	a-2屋内運動場耐震補強工事		
a)一般工事	1式	円	
b)その他工事	1式	円	
c)発生材処分費	1式	円	
a-2 計		円	
a 計		円	
b新営工事			
b-1エレベーター棟増築工事			
a)一般工事(鉄骨工事以外)	1式	円	
b)一般工事(鉄骨工事)	1式	円	
c)下請工事	1式	円	
d)その他工事	1式	円	
e)発生材処分費	1式	円	
b-1 計		円	
b 計		円	
合 計		円	
共通仮設費	(積上げ分を含む) 1式	円	
純工事費		円	
現場管理費	(積上げ分を含む) 1式	円	
工事原価		円	
一般管理費計	1式	円	
工事価格		円	

**注意事項**

- 1 本様式の区分に従って記入すること。
- 2 記入漏れ等がある場合には適正な履行ができないと判断し、失格とすることがあるので内容を確認の上、提出すること。

平成 27 年度 工 事	部 長	課 長	係 長	精査主任	設 計	念書浄書
--------------	-----	-----	-----	------	-----	------

後藤ヶ丘中学校管理教室棟大規模改修ほか建築主体工事 内 訳 書

工 期: 契約日から平成28年2月26日まで

工事場所: 米子市上後藤一丁目1番1号

建築面積: m<sup>2</sup>

延べ面積: m<sup>2</sup>

金 \_\_\_\_\_ 円 也

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
A	直接工事費			1	式			
B	共 通 費							
	共通仮設費			1	式			監理事務所補正あり
	現場管理費			1	式			産廃処分税計上
	一般管理費等			1	式			
	計							
	工事価格							
	消費税及び地方消費税相当額			1	式			
	総 合 計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
A	直接工事費							
a	改修工事			1	式			
b	新営工事			1	式			
	合計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
a	改修工事							
a-1	管理教室棟 大規模改修・耐震補強工事			1	式			
a-2	屋内運動場耐震補強工事			1	式			
	計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	单 位	单 価	小 計	摘 要
a-1	管理教室棟 大規模改修・耐震補強工事							
a-1-1	大規模改修工事			1	式			
a-1-2	耐震補強工事			1	式			
	管理教室棟 大規模改修 ・耐震補強工事 計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
a-1-1	大規模改修工事							
a)	一般工事			1	式			
b)	その他工事			1	式			
c)	発生材処分費			1	式			
	大規模改修工事 計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
a)	一般工事							
1	直接仮設工事			1	式			
2	コンクリート・鉄筋・CB工事			1	式			
3	防水工事			1	式			
4	外壁改修工事			1	式			
5	石・タイル工事			1	式			
6	木工事			1	式			
7	金属工事			1	式			
8	左官工事			1	式			
9	金属製建具工事			1	式			
10	木製建具工事			1	式			
11	ガラス工事			1	式			
12	塗装工事			1	式			
13	内装工事			1	式			
14	家具工事			1	式			
15	雑工事			1	式			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	单 位	单 価	小 計	摘 要
	一般工事計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1	直接仮設工事							
	墨出し (内部改修)		複合改修	2647.0	床㎡			
	養生 (内部改修)		複合改修	2647.0	床㎡			
	整理清掃後片付け (内部改修)		複合改修	2647.0	床㎡			
	墨出し (外壁改修)		一般	1535.0	㎡			
	養生 (外壁改修)			1535.0	㎡			
	整理清掃後片付け (外壁改修)			1535.0	㎡			
	養生 (屋上防水改修)		露出防水	940.0	㎡			
	整理清掃後片付け (屋上防水改修)		露出防水	940.0	㎡			
	外部							
	枠組本足場 (手すり先行方式)		建枠900×1700 H22m未満 4階建 建築面積 1000㎡	2344.0	架㎡			
	同上 仮設材運搬費		建枠巾900	2344.0	架㎡			
	安全手すり (手すり先行方式)		建築面積 1000㎡	123.0	m			
	同上 仮設材運搬費		枠組本足場用	123.0	m			
	養生シート		防災Ⅱ類 4階建	2344.0	架㎡			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	高所作業車		16m 自走式・ブーム型	3.0	台			
	ブラケット足場	運搬費共	W=500程度	809.0	m <sup>2</sup>			
	内部							
	内部仕上足場 (改修)		脚立足場 階高4.0m以下 一般	2501.0	床m <sup>2</sup>			
	同上 仮設材運搬費		脚立足場	2501.0	床m <sup>2</sup>			
	内部階段仕上足場		RC造標準日数 修理費含む	146.0	床m <sup>2</sup>			
	同上 仮設材運搬費		内部階段仕上足場	146.0	床m <sup>2</sup>			
	小 計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
2	コンクリート・鉄筋・CB工事							
	生コンクリート		便所床 玄関 昇降口 21(18+3) S15	21.5	m3			
	軽量コンクリート		18-18	2.4	m3			
	コンクリート打設手間		人力打設	23.9	m3			
	異形棒鋼		SD295A D10	749.0	kg			
	異形棒鋼		SD295A D13	116.0	kg			
	鉄筋加工組立			0.87	t			
	鉄筋運搬費		4t 30km程度	0.87	t			
	溶接金網		6φ 150×150 材工	2.0	m <sup>2</sup>			
	CB積		空洞ブロック16 t150 補強筋共	10.3	m <sup>2</sup>			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
3	防水工事							
	平場 ウレタンゴム塗膜断熱防水		X-1 ステンレスボード3種b t25 全面断熱材固定シート貼 遮熱塗装	940.0	m <sup>2</sup>			
	立上屋根 ウレタンゴム塗膜防水		X-2 遮熱塗装 笠木部含む	151.0	m <sup>2</sup>			
	架台 ウレタンゴム塗膜防水		X-2 遮熱塗装 笠木部含む	31.2	m <sup>2</sup>			
	庇 ウレタン塗膜防水		X-2 下地処理共 密着工法	225.0	m <sup>2</sup>			
	高圧水洗浄		30~50 MPa	1348.0	m <sup>2</sup>			
	下地調整		プライマー塗布	182.0	m <sup>2</sup>			
	下地調整		樹脂モルタル塗布	225.0	m <sup>2</sup>			
	改修用ドレン		縦引・ストレーナー共	10.0	ヶ所			
	建具廻りシーリング打替		MS-2 10×15	1270.0	m			
	外壁シーリング打替		MS-2 10×20	49.7	m			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
4	外壁改修工事							
	高圧水洗浄		30～50MPa	2367.0	m <sup>2</sup>			
	施行数量調査(外壁改修)		タイル・モルタル塗替改修	2367.0	m <sup>2</sup>			
	外壁ひび割れ改修		自動式低圧エポキシ樹脂注入 w0.2～1.0mm 未溝	24.0	m			
	ひび割れ処理部 ケレン処理		W200程度	8.4	m <sup>2</sup>			
	外壁モルタル浮き 改修		アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法25穴/m <sup>2</sup>	27.0	m <sup>2</sup>			
	外壁タイル浮き 改修		アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法	2.0	ヶ所			
	爆裂部処理		エポキシ樹脂モルタル充填工法	12.0	ヶ所			
	後貼外断熱工法		フジ化成外断熱工法同等 ロクセルボードt50 吹付仕上共	1778.0	m <sup>2</sup>			
	下地調整費		付着物除去	1778.0	m <sup>2</sup>			
	取合シーリング 建具廻り		変成シリコン 25×10	1790.0	m			
	取合シーリング 軒天		変成シリコン 25×10	534.0	m			
	取合シーリング 換気パイプ廻り		変成シリコン 10×10	248.0	m			
	取合シーリング 樋受金物		変成シリコン 10×10	100.0	m			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
5	石・タイル工事							
	上框・御影石		50×200	41.1	m			
	汚垂石・御影石			10.4	m <sup>2</sup>			
	巾木 御影石		t30 H200	3.5	m			
	巾木 御影石		t30 H100	1.9	m			
	床補修 テラゾー平板			0.4	m <sup>2</sup>			
	巾木 テラゾー復旧			1.0	式			
	段鼻 ノンスリップタイル			3.2	m			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
6	木工事							
	木製枠		桧 90×30	377.0	m			
	木製見切		桧 90×30	29.4	m			
	木製手すり		階段 34φ SUS受金物共	22.5	m			
	嵩上木製手すり		34φ L2000 手摺子 SUSパイプ27.2φ	2.0	ヶ所			
	写真額掛		SUSフック@400 桧30×45	13.3	m			
	写真額掛		桧30×45	13.3	m			
	カーテンレール取付板		桧30×120	160.0	m			
	木製巾木		桧30×100	408.0	m			
	木製 三方枠		桧30×220	4.6	m			
	杉板t12 羽目板張		県産材	36.0	m <sup>2</sup>			
	木胴縁		コンクリート面	14.1	m <sup>2</sup>			
	木胴縁			21.9	m <sup>2</sup>			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
7	金属工事							
	縦樋		カラーVP100φ SUS掴み金物	114.0	m			
	内部壁							
	LGSW65		下地張なし @300	166.0	m <sup>2</sup>			
	LGSW65		下地張あり 114条区画 @450	259.0	m <sup>2</sup>			
	LGSW100		下地張なし @300	12.7	m <sup>2</sup>			
	開口補強		LGSW65 W800×H2000程度	12.0	ヶ所			
	内部天井							
	LGS下地	19型	インサート共 下地張なし@225	620.0	m <sup>2</sup>			
	LGS下地	19型	下地張あり@360	1,966.0	m <sup>2</sup>			
	SUS縦見切		W120	2.7	m			
	SUS沓試マット		1800×500	4.0	ヶ所			
	SUS沓試マット		1200×500	2.0	ヶ所			
	SUS框		SUS40×150	1.8	m			
	SUSグレーチング		200×1000	10.0	ヶ所			
	SUSノンスリップ		W35	97.9	m			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	SUS目地棒		床見切	8.8	m			
	カーテンレール		シングル SUS	170.0	m			
	カーテンレール		ダブル SUS	4.5	m			
	吊下カーテンレール			13.3	m			
	コート掛け		SUS34φ フック6φ@200	160.0	m			
	ポストフォーム面台		D120	34.4	m			
	モップ掛SUSフック			10.0	ヶ所			
	ピクチャーレール		アルミ	107.0	m			
	SUS手摺		玄関スロープ	1.0	式			
	天井点検口		450口 アルミ	49.0	ヶ所			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
8	左官工事							
	外部							
	下地調整		付着物除去	585.0	m <sup>2</sup>			
	防水形複層塗材E		パラペット部 下地調整C-1共	195.0	m <sup>2</sup>			
	外装薄塗材E		軒裏 下地調整C-1共	334.0	m <sup>2</sup>			
	複層塗材E		ローラー塗 外巾木 下地調整C-1共	55.6	m <sup>2</sup>			
	建具周囲防水モルタル充填		外部建具	54.3	m			
	内部							
	床コンクリート直押え			21.5	m <sup>2</sup>			
	下地調整		モルタル部RB種	56.2	m <sup>2</sup>			
	床下地モルタル			1,208.0	m <sup>2</sup>			
	セルフレベルング t10		セメント系	122.0	m <sup>2</sup>			
	エポキシ系塗床		ローラーチップル工法	130.0	m <sup>2</sup>			
	防塵塗床		コーティング工法	14.3	m <sup>2</sup>			
	塗床立上り			170.0	m			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	巾木モルタル		ビニル巾木下地	61.1	m			
	壁モルタル金コテ			83.2	m <sup>2</sup>			
	厚塗吹付材		階段室 不燃吸音材	68.3	m <sup>2</sup>			
	小計							



工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
9-1	アルミ製建具工事 (カバー工法)							
	AD-2 ランマFIX付引分戸			2.0	ヶ所			
	AD-5 腰パネル付両開框ドア			1.0	ヶ所			
	AD-5A 腰パネル付両開框ドア			1.0	ヶ所			
	AD-8 腰パネル付両開框ドア			1.0	ヶ所			
	AW-1 2段2連引違窓			1.0	ヶ所			
	AW-1a 2段2連引違窓+FIX窓			1.0	ヶ所			
	AW-1b ランマFIX付2連引違窓			1.0	ヶ所			
	AW-1c 2段2連引違窓+FIX窓			1.0	ヶ所			
	AW-2 2連引違窓			18.0	ヶ所			
	AW-2a 2連引違窓			7.0	ヶ所			
	AW-3 2段引違窓			1.0	ヶ所			
	AW-5 2段2連引違窓+FIX窓			1.0	ヶ所			
	AW-6 ランマがらり付2連引違窓			4.0	ヶ所			
	AW-8 2段2連引違窓			21.0	ヶ所			
	AW-8a 2段2連引違窓			15.0	ヶ所			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	AW-9 2段2連引違窓			3.0	ヶ所			
	AW-9a 2段2連引違窓			3.0	ヶ所			
	AW-10 引違窓+片引き窓			4.0	ヶ所			
	AW-11 2段引違窓			1.0	ヶ所			
	AW-12 2連引違窓			4.0	ヶ所			
	AW-13 FIX窓			1.0	ヶ所			
	AW-14 引違窓+片引き窓			11.0	ヶ所			
	AW-16 引違窓+片引き窓			3.0	ヶ所			
	AW-17 2段引違窓			3.0	ヶ所			
	AW-18 引違窓+片引き窓			3.0	ヶ所			
	AW-19 2段2連引違窓			1.0	ヶ所			
	取付費			1.0	式			
	外部・内部シーリング			1.0	式			
	運搬費			1.0	式			
	諸経費			1.0	式			
	小々計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
9-2	アルミ製建具工事 (新設)							
	AD-1 ランマ袖FIX付片引き戸			1.0	ヶ所			
	AD-3 ランマFIX付片引き戸			1.0	ヶ所			
	AD-4 腰パネル付片開き框ドア			2.0	ヶ所			
	AD-6 ランマFIX腰パネル付片開き框ドア			1.0	ヶ所			
	AD-7 ランマFIX腰パネル付片引き框戸			1.0	ヶ所			
	ad-1 片開フラッシュドア			1.0	ヶ所			
	ad-2 片開フラッシュドア			1.0	ヶ所			
	取付調整費			1.0	式			
	運搬費			1.0	式			
	諸経費			1.0	式			
	SD-2 鋼製片開き戸			1.0	ヶ所			
	取付調整費			1.0	式			
	運搬費・諸経費			1.0	式			
	小々計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
9-3	学校間仕切工事							
	SP-1		W3660×H2630	1.0	ヶ所			
	SP-2		W2000×H2630	1.0	ヶ所			
	SP-3		W1855×H2630	1.0	ヶ所			
	SP-4		W1200×H2000	1.0	ヶ所			
	SP-5		W3660×H2630	38.0	ヶ所			
	取付工事費			1.0	式			
	運搬費			1.0	式			
	小々計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
9-4	シャッター工事（改修）							
	SS-1 危害防止装置設置		管理教室棟×1、特別教室棟×2 W3300×H2700	3.0	ヶ所			
	SS-2 危害防止装置設置		管理教室棟×5、特別教室棟×2 W2000×H2700	7.0	ヶ所			
	SS-3 危害防止装置設置		管理教室棟 W2000×H2700	1.0	ヶ所			
	取付工事費			1.0	式			
	運搬費			1.0	式			
	諸経費			1.0	式			
	小々計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
9-5	可動間仕切工事							
	SLD-1 スライディングウォール		W6460×H2600	1.0	ヶ所			
	取付工事費			1.0	式			
	運搬費			1.0	式			
	諸経費			1.0	式			
	小々計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
10	木製建具工事							
	WD-1 片引戸			2.0	ヶ所			
	WD-2 片引戸			2.0	ヶ所			
	WD-3 片引戸			2.0	ヶ所			
	WD-4 親子開戸			1.0	ヶ所			
	WD-5 片開戸			2.0	ヶ所			
	WD-6 片開戸			10.0	ヶ所			
	WW-1 欄間付引分窓			1.0	ヶ所			
	WW-2 引分窓			1.0	ヶ所			
	金物費			1.0	式			
	取付費			1.0	式			
	TB-1		取付費・運搬費・諸経費共	5.0	ヶ所			
	TB-2		取付費・運搬費・諸経費共	1.0	ヶ所			
	TB-3		取付費・運搬費・諸経費共	1.0	ヶ所			
	TB-4		取付費・運搬費・諸経費共	4.0	ヶ所			
	小 計							



工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
11-1	カバー工法ガラス工事							
	複層ガラス	清掃共	Low-e強化t4+A6+強化t4	397.0	m <sup>2</sup>			
	複層ガラス	清掃共	Low-e強化t4+A6+網入磨t6.8	69.9	m <sup>2</sup>			
	複層ガラス	清掃共	Low-e強化t4+A6+耐熱強化t5	136.0	m <sup>2</sup>			
	衝突防止マーク		ステン鏡面30φ	16.0	枚			
	ガラス留シーリング		SR-1 両面	397.0	m <sup>2</sup>			
	ガラス留シーリング	難燃性		1562.0	m			
	アルミパネル施工費			4.30	m <sup>2</sup>			
	運搬諸経費			1.0	式			
	小々計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
11-2	新設 建具ガラス工事							
	複層ガラス	清掃共	Low-e強化t4+A6+強化t4	26.9	m <sup>2</sup>			
	複層ガラス	清掃共	Low-e強化t4+A6+耐熱強化t5	6.7	m <sup>2</sup>			
	衝突防止マーク		ステン鏡面30φ	10.0	枚			
	ガラス留シーリング		SR-1 両面	143.0	m <sup>2</sup>			
	ガラス留シーリング	難燃性		78.3	m			
	アルミパネル施工費			3.80	m <sup>2</sup>			
	運搬諸経費			1.0	式			
	透明強化ガラス	清掃共	t4 SP用	122.0	m <sup>2</sup>			
	小々計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
11-3	木製建具ガラス工事							
	型ガラス		t4 200×200	12.0	枚			
	型ガラス		t4 200×700	6.0	枚			
	透明強化ガラス	清掃共	t4	4.8	m <sup>2</sup>			
	ガラス留シーリング		SR-1 両面	6.3	m <sup>2</sup>			
	運搬諸経費			1.0	式			
	小々計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
11-4	ガラス改修工事							
	複層ガラス	清掃共	2m <sup>2</sup> 以下 Low-e強化t4+A6+網入磨t6.8	13.8	m <sup>2</sup>			
	複層ガラス	清掃共	4m <sup>2</sup> 以下 Low-e強化t4+A6+網入磨t6.8	2.1	m <sup>2</sup>			
	衝突防止マーク		ステン鏡面30φ	2.0	枚			
	ガラス留シーリング	難燃性		141.0	m			
	既存シーリング撤去			141.0	m			
	運搬諸経費			1.0	式			
	小々計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
12	塗装工事							
	外部							
	NAD塗装		換気パイプ 下地処理共	6.7	m <sup>2</sup>			
	内部							
	EP塗装		モルタル面 工程B種 下地調整RB種(塗替面)共	1,091.0	m <sup>2</sup>			
	EP塗装		ボード面 工程B種 下地処理RB種(塗替面)共	472.0	m <sup>2</sup>			
	EP塗装		モルタル面 工程B種 素地B種	81.4	m <sup>2</sup>			
	水性多彩模様塗装		モルタル面 工程B種 下地調整RB種共	929.0	m <sup>2</sup>			
	SOP塗装		鉄鋼面 工程B種	138.0	m			
	自然塗装	細巾物	工程A種 素地A種 カーテンBOX前板	160.0	m			
	SOP塗装		シャッター工程B種 錆止共 下地RB種(塗替面)	266.0	m <sup>2</sup>			
	自然塗装		工程A種 素地B種 腰壁	36.0	m <sup>2</sup>			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	内部天井							
	EP塗装		モルタル面 工程B種 下地調整RB種共	16.2	m <sup>2</sup>			
	水性多彩模様塗装		下地調整RB種共	29.9	m <sup>2</sup>			
	木部自然塗装			848.0	m			
	同上素地ごしらえ			848.0	m			
	FE塗装		工程C種 下地調整RC共 防火扉 改修	128.0	m <sup>2</sup>			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
13	内装工事							
	床							
	ビニル床シートt2.0		木目 熱溶接	811.0	m <sup>2</sup>			
	ビニル床シートt2.0		プレーン 熱溶接	94.9	m <sup>2</sup>			
	ビニル床シートt2.5		ノンスリップ 熱溶接	18.2	m <sup>2</sup>			
	ビニル床シートt2.0		抗菌 熱溶接	4.3	m <sup>2</sup>			
	ビニル床シートt2.0		階段 マーブル	89.0	m <sup>2</sup>			
	複合フローリングt12		なら	1109.0	m <sup>2</sup>			
	タイルカーペットt6.5		500□ 1種ループパイル	114.0	m <sup>2</sup>			
	OAフロア		共同カイトックネットワークフロアP29同等 H29 床マット	149.0	m <sup>2</sup>			
	同上ボーダー部		共同カイトックネットワークフロアP29同等 床マット	63.7	m			
	同上運搬費			1.0	式			
	ビニル巾木		H100	199.0	m			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	壁							
	PBt12.5		継目処理	572.0	m <sup>2</sup>			
	耐水PBt12.5		継目処理	265.0	m <sup>2</sup>			
	耐水PBt12.5		GL工法 継目処理	195.0	m <sup>2</sup>			
	PBt12.5		GL工法 継目処理	2.9	m <sup>2</sup>			
	PBt12.5+硬質PBt9.5	両面	114条区画 1時間耐火	213.0	m <sup>2</sup>			
	化粧ケイカル板t6		アルミジョイナー共	459.0	m <sup>2</sup>			
	下地PBt9.5			510.0	m <sup>2</sup>			
	天井							
	化粧吸音PBt9.5			877.0	m <sup>2</sup>			
	岩綿吸音板t9		PBt9.5捨貼共	1149.0	m <sup>2</sup>			
	廻縁		塩ビ	1399.0	m			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
14	家具工事							
	F-1 職員用下足入			1.0	ヶ所			
	F-2 優勝旗棚			1.0	ヶ所			
	F-3 来客用下足入			1.0	ヶ所			
	F-4 生徒用下足入			1.0	ヶ所			
	F-5 生徒用下足入			3.0	ヶ所			
	F-6 生徒用下足入			1.0	ヶ所			
	F-7 トロフィー棚			1.0	ヶ所			
	F-8 生徒用下足入			1.0	ヶ所			
	F-9 職員用カウンター			1.0	ヶ所			
	F-10 戸棚			1.0	ヶ所			
	F-11 窓下収納			1.0	ヶ所			
	F-13 窓下収納			1.0	ヶ所			
	F-14 窓下収納			1.0	ヶ所			
	F-15 窓下収納			1.0	ヶ所			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	F-16 ステンレス流し台			1.0	ヶ所			
	F-17 戸棚			1.0	ヶ所			
	F-18 収納棚			1.0	ヶ所			
	F-19 収納棚			1.0	ヶ所			
	F-20 購買カウンター			1.0	ヶ所			
	F-21 手洗い			4.0	ヶ所			
	F-22 手洗い+足洗い			1.0	ヶ所			
	F-23 手洗い			4.0	ヶ所			
	F-24 ロッカー			18.0	ヶ所			
	F-25 掃除道具入			18.0	ヶ所			
	F-26 戸棚			18.0	ヶ所			
	F-27 収納棚			18.0	ヶ所			
	F-28 倉庫棚			1.0	ヶ所			
	F-29 手洗い流し			1.0	ヶ所			
	小 計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
15	雑工事							
	棚板		ポリ合板フラッシュ	11.8	m			
	ミニキッチン		W1200	2.0	ヶ所			
	SUS流し			1.0	ヶ所			
	部活用白板		アルミ枠行事線入 W1800×H900	1.0	ヶ所			
	上下式行事白板		アルミ枠行事線入 W3600×H1800	1.0	ヶ所			
	行事白板		アルミ枠行事線入 W1800×H1200	1.0	ヶ所			
	曲面白板		アルミ枠暗線入 映写対応 W4500×H1200	18.0	ヶ所			
	平面白板		アルミ枠暗線入 W1800×H1200	18.0	ヶ所			
	掲示板		w3000×H900	1.0	ヶ所			
	掲示板		w6200×H900	1.0	ヶ所			
	掲示板		w1800×H900	1.0	ヶ所			
	掲示板		w5300×H1200	1.0	ヶ所			
	掲示板		w1600×H800	2.0	ヶ所			
	掲示板		w1600×H900	32.0	ヶ所			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	ラインマット敷			6.4	m <sup>2</sup>			
	姿見鏡			3.0	ヶ所			
	室名札		木製 80×250 平付型	28.0	ヶ所			
	ピクトサイン		木製 200×200 平付型	10.0	ヶ所			
	カーテン			174.0	m <sup>2</sup>			
	ブラインド		2400×1900	2.0	ヶ所			
	ブラインド		1900×1900	2.0	ヶ所			
	ブラインド		900×2660	1.0	ヶ所			
	ブラインド		1900×2660	1.0	ヶ所			
	ポスターケース		SUS ガラス戸付	1.0	ヶ所			
	郵便受		SUS	1.0	ヶ所			
	天井裏換気パイプ取替 (延焼の恐れのある部分の範囲内)	VU50共	塩ビ→SUS 50φ 防虫網付 シーリング共	160.0	箇所			
	腰壁24時間換気 給気口新設 (丸型フード付ガラリ+レジスター)	VU150共	コンクリートコア抜き SUS150φ 深型 防虫網付 シーリング共	9.0	箇所			
	小 計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
b)	その他工事							
1	取り壊し工事			1	式			
2	発生材運搬費			1	式			
	その他工事計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1	取り壊し工事							
	コンクリート撤去	集積共	コンクリートブレーカ	30.8	m3			
	内部木製軸組撤去	集積共		232.0	m <sup>2</sup>			
	木製建具撤去	集積共	枠共	537.0	m <sup>2</sup>			
	金属製建具撤去	集積共	アルミ 枠共	49.0	m <sup>2</sup>			
	金属製建具撤去	集積共	アルミ 枠残し	646.0	m <sup>2</sup>			
	建具周囲ハツリ	集積共		639.0	m			
	ガラス撤去	集積共		13.5	m <sup>2</sup>			
	シャッター撤去	集積共	軽量バランス式	13.0	m <sup>2</sup>			
	モルタルカッター切断			81.1	m			
	石綿管180φ撤去	集積共	石綿含有材	85.7	m			
	煙突笠撤去	集積共	PL-4.5 900×700	6.0	ヶ所			
	床 複合フローリングt12撤去	集積共		52.3	m <sup>2</sup>			
	床 木床組撤去	集積共	H200	12.0	m <sup>2</sup>			
	床 木製スロープ撤去	集積共		2.2	m <sup>2</sup>			
	床 Pタイル撤去	集積共	石綿含有材	32.1	m <sup>2</sup>			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	床 ウッドブロック撤去	集積共		1270.0	m <sup>2</sup>			
	床 同上下地モルタル撤去	集積共		1270.0	m <sup>2</sup>			
	床、壁 タイル撤去	集積共		247.0	m <sup>2</sup>			
	床、壁 同上下地モルタル撤去	集積共		247.0	m <sup>2</sup>			
	床 上り框撤去	集積共		8.0	m			
	床 SUS見切撤去	集積共		23.6	m			
	床 ラインマット撤去	集積共		12.6	m <sup>2</sup>			
	階段ノンスリップ撤去	集積共		202.0	m			
	アスファルト防水撤去	集積共	屋内	6.0	m <sup>2</sup>			
	木製巾木撤去	集積共	H100	378.0	m			
	壁 石綿板撤去	集積共	石綿含有材 t4	44.1	m <sup>2</sup>			
	壁 桧羽目板t12撤去	集積共		86.3	m <sup>2</sup>			
	壁 モルタル撤去	集積共		139.0	m <sup>2</sup>			
	壁 合板t5.5撤去	集積共		28.7	m <sup>2</sup>			
	壁 ガラスウールt50撤去			28.7	m <sup>2</sup>			
	壁 木下地撤去	集積共		28.7	m <sup>2</sup>			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	壁 クロス撤去	集積共		36.2	m <sup>2</sup>			
	壁 CBt100撤去	集積共	コンクリートブレーカ	14.8	m <sup>3</sup>			
	天井 アコーステックス撤去	集積共		1,931.0	m <sup>2</sup>			
	天井 合板t5.5撤去	集積共		127.0	m <sup>2</sup>			
	天井 木下地撤去	集積共		2,203.0	m <sup>2</sup>			
	天井 ダイロートン撤去	集積共	石綿含有材	146.0	m <sup>2</sup>			
	沓拭マット撤去		1700×500	6.0	ヶ所			
	沓拭マット撤去		枠共 1700×500	1.0	ヶ所			
	傘掛撤去		C-100×50×20×2.3	142.0	m			
	カーテンレール撤去			190.0	m			
	カーテン撤去			359.0	m <sup>2</sup>			
	トイレブースt40撤去			108.0	m <sup>2</sup>			
	面台t25撤去			27.0	m			
	室名札撤去			38.0	ヶ所			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	F01 来客用スリッパ入撤去			1.0	ヶ所			
	F02 職員用下足入撤去			2.0	ヶ所			
	F03 生徒用下足入撤去			2.0	ヶ所			
	F04 生徒用下足入撤去			4.0	ヶ所			
	F05 戸棚撤去			1.0	ヶ所			
	F06 SUS流し撤去			1.0	ヶ所			
	F07 両面戸棚撤去			1.0	ヶ所			
	F08 SUS流し撤去			1.0	ヶ所			
	F09 戸棚撤去			1.0	ヶ所			
	F10 戸棚撤去			1.0	ヶ所			
	F11 戸棚撤去			1.0	ヶ所			
	F12 SUS流し撤去			1.0	ヶ所			
	F13 掃除道具入撤去			1.0	ヶ所			
	F14 戸棚上段撤去			1.0	ヶ所			
	F14 戸棚下段撤去			1.0	ヶ所			
	F15 戸棚撤去			1.0	ヶ所			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	F16 戸棚上段撤去			1.0	ヶ所			
	F16 戸棚下段撤去			1.0	ヶ所			
	F17 戸棚撤去			1.0	ヶ所			
	F18 戸棚撤去			18.0	ヶ所			
	F19 黒板撤去			18.0	ヶ所			
	F20 戸棚撤去			18.0	ヶ所			
	F21 ロッカー撤去			18.0	ヶ所			
	F22 掃除道具入撤去			18.0	ヶ所			
	F23 掲示板撤去			18.0	ヶ所			
	F24 掲示板撤去			18.0	ヶ所			
	F25 掲示板撤去			18.0	ヶ所			
	F26 黒板撤去			18.0	ヶ所			
	F27 戸棚撤去			1.0	ヶ所			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	屋上 既存防水層撤去		シート防水	1.0	ヶ所			
	屋上 ドレン撤去			10.0	ヶ所			
	屋上 脱気筒撤去			19.0	ヶ所			
	外部 中庭渡り廊下撤去		S造平屋 機械・人力併用	19.2	m <sup>2</sup>			
	外部 上記重機回送費			1.0	式			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
2	発生材運搬費							
	コンクリート		3.5km以下 ダンプトラック4t 積込共	30.8	m3			
	がれき		10.0km以下 ダンプトラック4t 積込共	60.4	m3			
	木くず		3.5km以下 ダンプトラック4t 積込共	217.0	m3			
	ガラス		10.0km以下 ダンプトラック4t 積込共	5.7	m3			
	廃プラ		11.0km以下 ダンプトラック2t 積込共	0.5	m3			
	石綿含有建材		10.0km以下 ダンプトラック4t 積込共	21.1	m3			
	金属くず		3.5km以下 ダンプトラック4t 積込共	30.4	m3			
	小 計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	单 位	单 価	小 計	摘 要
	c) 発生材処分費							
	1) 発生材処分費			1	式			
	発生材処分費 計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
1	発生材処分費							
	コンクリート		再資源化 有筋・無筋	77.0	t			
	がれき			60.4	m3			
	木くず		再資源化	119.0	t			
	ガラス			5.7	m3			
	廃プラ			0.5	m3			
	石綿含有建材		管理型処分	1.0	m3			
	金属くず		アルミ 込みガラ	1600.0	kg			
	金属くず		スチール H2	0.1	t			
	金属くず			37.5	kg			
	石綿含有建材		安定型処分	2.2	m3			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
a-1-2	耐震補強工事							
a)	一般工事			1	式			
b)	その他(耐震附帯)工事		とりこわし・集積・運搬	1	式			
c)	発生材処分費			1	式			
	耐震補強工事 計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	单 位	单 価	小 計	摘 要
a)	一般工事							
1	耐震補強工事			1	式			
2	耐震付帯工事			1	式			
	一般工事 計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
1	耐震補強工事							
1)	耐震補強PC工事			1	式			
2)	RC増設袖壁工事			1	式			
3)	地中梁・PC附帯工事			1	式			
4)	耐震スリット工事			1	式			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
1)	耐震補強PC工事							
	基礎梁PCI		固定端接地工(支持台含む) 鋼棒W用固定端	18.0	箇所			
			固定端設置用クレーン 5t	3.0	台/日			
	Pca部材製作費		ユニットフレーム柱	24.0	P			
			ユニットフレーム横架(4mスパン)	21.0	P			
	Pca部材運搬費		10t車	13.0	台			
	Pca部材建て方費		ユニットフレーム柱	24.0	P			
			ユニットフレーム横架	21.0	P			
	継ぎ手工		主筋継手・目地部	24.0	箇所			
	PC鋼棒配置工		圧着用	178.0	本			
	横架緊張工		緊張機器使用 PC鋼材・グラウト含む	108.0	m			
	定着部後埋工		無収縮モルタル・型枠含む	6.0	箇所			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	Pca部材建て方費		25t	6.0	台/日			
	Pca部材建て方費		5t	3.0	台/日			
	PC鋼棒用コア掘削		φ55	178.0	箇所			
	斜ケーブル工		斜材PC鋼棒(C種1号φ32)	310.0	kg			
			斜材PC鋼棒(C種1号φ36)	700.0	kg			
			斜材PC鋼棒(C種1号φ40)	1,231.0	kg			
			斜材PC鋼棒加工費 カラーコーティング、防錆処理他	262.0	m			
			定着装置	84.0	本			
			ジョイント装置 カップラー・異型ジョイント	84.0	本			
			ジョイント部防錆処理	84.0	本			
			斜ケーブルセット	84.0	本			
			緊張工	84.0	本			
	斜ケーブル緊張用クレーン		5t	5.0	台/日			
	圧着工事		アンボント加工 圧着用PC鋼棒(B種1号φ32)	1,160.0	kg			
			定着具(ナット・プレート)φ32(室外)	178.0	組			
			定着具(ナット・Wプレート)φ32(室内)	178.0	組			
	緊張工		緊張機器使用	178.0	本			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	定着部処理		無収縮モルタル・型枠含む	178.0	箇所			
	PC鋼棒緊張用クレーン		5t	6.0	台/日			
	小 計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
2)	RC増設袖壁工事							
	目荒し		コンクリート面 柱	5.4	m2			
	目荒し		コンクリート面 梁下	1.1	m2			
	目荒し		コンクリート面 床	0.4	m2			
	接着系アンカー		D16 下 13d+40d ナット付	12.0	本			
	接着系アンカー		D16 下 11d+20d ナット付	24.0	本			
	接着系アンカー		D16 上 13d+40d ナット付	12.0	本			
	接着系アンカー		D16 上 11d+20d ナット付	24.0	本			
	接着系アンカー		D19 横 8d+20d ナット付	176.0	本			
	鉄筋		D10 SD295A	189.0	kg			
	鉄筋		D13 SD295A	139.0	kg			
	鉄筋		D16 SD295A	191.0	kg			
	鉄筋運搬費		4t車 30km程度	0.5	t			
	鉄筋加工組立		小型構造物	0.5	t			
	スクラップ控除		H2	0.02	t			
	型枠		普通合板型枠 地上軸部 標準階高	29.4	m2			
	型枠運搬費		4t車 30km程度 往復	29.4	m2			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	生コンクリート		Fc24(21+3) S-18	3.4	m3			
	コンクリート打設手間		躯体 ポンプ打設 50m3/回未満 標準階高	3.4	m3			
	コンクリートポンプ圧送基本料		30m3以上 50m3/回未満	1.0	回			
	コンクリートポンプ圧送		30m3以上 50m3/回未満	3.4	m3			
	無収縮モルタル型枠		両面木製	4.0	m2			
	型枠運搬費		4t車 30km程度 往復	4.0	m2			
	無収縮モルタル		Fc30 試験費共	0.2	m3			
	鉄筋探査費		(1日~3日)	1.0	式			
	鉄筋フレアー溶接		10d以上	8.0	箇所			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
3)	地中梁・PC附帯工事							
	目荒し		コンクリート面 梁(地上、地中共)	83.7	m2			
	接着系アンカー		D19 横 13d+40d ナット付	526	本			
	接着系アンカー		D22 下 13d+20d ナット付	128	本			
	鉄筋		D10 SD295A	474	kg			
	鉄筋		D13 SD295A	3,336	kg			
	鉄筋		D16 SD295A	618	kg			
	鉄筋		D22 SD345	181	kg			
	鉄筋		D25 SD345	2,796	kg			
	鉄筋運搬費		4t車 30km程度	7.4	t			
	鉄筋加工組立			7.4	t			
	ガス圧接		D25-25	23	箇所			
	スクラップ控除			0.3	t			
	型枠		普通合板型枠 地下軸部 標準階高	51.4	m2			
	型枠運搬費		4t車 30km程度 往復	51.4	m2			
	生コンクリート		Fc36(33+3) S-18	27.1	m3			
	生コンクリート	捨コン	Fc18 S-15	2.2	m3			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	コンクリート打設手間		躯体 ポンプ打設 50m3/回未満 標準階高	27.1	m3			
	コンクリートポンプ圧送基本料		30m3以上 50m3/回未満	2.0	回			
	コンクリートポンプ圧送		30m3以上 50m3/回未満	27.1	m3			
	鉄筋		高強度せん断補強筋	241.0	kg			
	鉄筋加工組立		高強度せん断補強筋	241.0	kg			
	鉄筋運搬費		4t車 30km程度	0.2	t			
	鉄筋探査費		(1日～3日)	1.0	式			
	砕石地業		RCC40	3.6	m3			
	PC間詰めコンクリート型枠		打放し合板型枠 耐震改修用 地上軸部 標準階高	28.3	m2			
	型枠運搬費		4t車 30km程度 往復	28.3	m2			
	PC間詰めコンクリート		Fc24(21+3)早強 S-18	14.2	m3			
	// 打設手間		躯体 ポンプ打設 50m3/回未満 標準階高	14.2	m3			
	// ポンプ圧送基本料		30m3以上 50m3/回未満	1.0	回			
	// ポンプ圧送		30m3以上 50m3/回未満	14.2	m3			
	根切り		機械	47.5	m3			
	埋戻し		B種	15.4	m3			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	発生土積込		機械	32.1	m3			
	建設発生土運搬		ダンプトラック 4t積 土砂 DID区間無し 35km以下	32.1	m3			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
4)	耐震スリット工事							
	耐震スリット		養生, 切削, 目地材充填 シール, 塗装共 W=50	3.5	m			
	小 計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	单 位	单 価	小 計	摘 要
2	耐震付帯工事							
1)	直接仮設工事			1	式			
2)	土工事			1	式			
3)	地業工事			1	式			
4)	躯体工事			1	式			
5)	内装工事			1	式			
6)	鋼製建具工事			1	式			
7)	防水工事			1	式			
8)	外装工事			1	式			
	計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1)	直接仮設工事							
	枠組本足場 (手すり先行方式)	運搬共	建枠900×1700 H22m未満 4階建 建築面積 1000㎡	206.0	m2			
	安全手すり (手すり先行方式)	運搬共	枠組本足場用 修理費・運搬費含む	33.7	m			
	枠組本足場 (手すり先行方式)		建枠 900×1700 布枠500+240 基礎工事時盛替え手間	206.0	m2			
	安全手すり (手すり先行方式)		枠組本足場用 基礎工事時盛替え手間	33.7	m			
	持出しブラケット	運搬共	W=500程度 盛替え共	206.0	m2			
	養生シート張り	運搬共	メッシュ 防炎Ⅱ類 修理費含む	206.0	m2			
	養生シート張り		メッシュ 防炎Ⅱ類 基礎工事時盛替え手間	206.0	〃			
	内部仕上足場		20日 修理費・運搬費含む 脚立足場階高4.0m以下	142.0	m2			
	墨出し(内部改修)		複合改修	142.0	〃			
	養生(内部改修)		複合改修	142.0	〃			
	小 計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
2)	土工事		犬走り・側溝					
	根切り		つぼ・布掘り	27.5	m3			
	埋戻し		B種	25.0	〃			
	発生土積込		機械	2.5	〃			
	建設発生土運搬		ダンプトラック 4t積 土砂 DID区間無し 35km以下	2.5	〃			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	单 位	单 価	小 計	摘 要
3)	地業工事		犬走り・側溝					
	砂利地業(再生材)		Rcc-40	2.5	m3			
	小 計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
4)	躯体工事		犬走り、側溝、CB造壁					
	■コンクリート							
	生コンクリート		米子土木事務所10 24(21+3(N/mm <sup>2</sup> ))S-15	15.2	m <sup>3</sup>			
	コンクリート打設手間			15.2	〃			
	コンクリートポンプ圧送基本料		30m <sup>3</sup> 以上 50m <sup>3</sup> /回未満	1.0	回			
	コンクリートポンプ圧送		30m <sup>3</sup> 以上 50m <sup>3</sup> /回未満	15.2	m <sup>3</sup>			
	型枠		普通合板型枠 地上軸部 標準階高	21.1	m <sup>2</sup>			
	型枠運搬費		4t車 30km程度 往復	21.1	m <sup>2</sup>			
	鉄筋		D10 SD295A	484.0	kg			
	鉄筋運搬費		4t車 30km程度	0.50	t			
	鉄筋加工組立		小型構造物	0.50	〃			
	スクラップ控除			0.02	t			
	金属系アンカー		D13用 横向き	294.0	本			
	金属系アンカー		D13用 上向き	6.0	本			
	金属系アンカー		D13用 下向き	6.0	本			
	鉄筋探査費		(1日~3日)	1.0	式			
	CB積	16	厚150×400×200	3.8	m <sup>2</sup>			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	单 位	单 価	小 計	摘 要
	小 計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
5)	内装工事							
床	セルフレベリング		t10	24.8	m2			
	塩ビシート貼り		マーブル 熱溶接 t2.0	18.1	m2			
	カーペットタイル		t6.5 500□ 1種ループパイル	21.6	m2			
	OAフロア		共同カイテックネットワークフロアP29同等 H29 床マット	9.0	m2			
巾木	塩ビ巾木		H=100	27.0	m			
	木製 100×30	桧	H=100	7.8	m			
	同上 自然塗料塗り	WP	工程A種 細物	7.8	m			
	同上 素地こしらえ		素地A種 H=100	7.8	m			
壁	EP塗り(改修)		工程B種(一般) 下地調整RB種	72.5	m2			
	水性多彩模様塗装		工程B種(一般) 下地調整RB種	9.0	m2			
	モルタル塗り		コンクリート下地	26.8	m2			
	石膏ボード貼り		石膏ボードt12.5 継目処理	20.2	m2			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	防火上主要な間仕切り		1時間耐火 石膏ボードt12.5+硬質石膏ボードt9.5	6.7	m2			
壁	軽量鉄骨壁		下地貼り有り LGS65型 @450程度	11.1	m2			
	軽量鉄骨壁		下地貼り無し LGS65型 @300程度	8.4	m2			
	同上 開口補強		65型 片開き(900×2000)	1.0	箇所			
	同上 開口補強		65型 親子開き(1200×2000)	1.0	箇所			
	同上 開口補強		65型 両開き(2000×2000)	2.0	箇所			
天井	ロックウール吸音板板 石膏ボード(GB-P)捨張り		厚 9 厚 9.5	74.3	m2			
	塩ビ廻り縁			186.0	m			
	化粧吸音石膏ボード		t9.5	21.2	m2			
	軽量鉄骨天井下地		下地貼り無し @225 LGS19型 ふところ1.5m未満	21.2	m2			
	軽量鉄骨天井下地		下地貼り有り @360 LGS19型 ふところ1.5m未満	74.3	m2			
梁型	EP塗り		工程B種(一般) 素地B種	129.0	m2			
	学校間仕切り額縁		スプルス 40×30程度	46.5	m			
	学校間仕切り額縁塗装	WP	工程A種 細物	46.5	m			
	学校間仕切り額縁塗装		素地A種 素地ごしらえ	46.5	m			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	上下式行事用白板	新設	W3,600×H1,800 職員室	1.0	台			
	掲示板	新設	W1,800×H900 廊下	1.0	台			
	木製窓下棚	新設	職員室	1.0	台			
	室名札		80×250 平付型 木製	3.0	枚			
	木製建具 WD-2	新設	放送室	1.0	箇所			
	〃		金物費	1.0	箇所			
	〃		取付費(諸経費共)	1.0	箇所			
	〃		木製枠 スプルス	4.9	m			
	〃	細幅	木製枠 WP塗装(A種)	4.9	m			
	〃	細幅	木製枠 素地こしらえ(A種)	4.9	m			
	小 計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
6)	鋼製建具工事							
	アルミサッシ AW-4		2,400×1,900	1.0	台			
	アルミサッシ AW-4a		防火設備 2,400×1,900	1.0	台			
	アルミサッシ取付調整費			1.0	式			
	〃 運搬搬入費			1.0	式			
	学校間仕切り SP-2		2,000×2,630	1.0	台			
	学校間仕切り SP-3		1,855×2,630	1.0	台			
	学校間仕切り SP-4		1,200×2,400	1.0	台			
	学校間仕切り取付調整費			1.0	式			
	〃 運搬搬入費			1.0	式			
	複層ガラス	清掃共	Low-e強化t4+A6+強化t4	3.7	m2			
	複層ガラス	清掃共	Low-e強化t4+A6+耐熱強化t5	3.7	m2			
	硝子		学校強化FLt4	5.9	m2			
	硝子		200×200 Ft4	1.0	枚			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	建具硝子シーリング	一般	SR-1 両面	10.2	m <sup>2</sup>			
	建具硝子シーリング	難燃性		39.0	m			
	アルミパネル施工費			1.1	m <sup>2</sup>			
	運搬諸経費			1.0	式			
	小 計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
7)	防水工事							
	建具周囲シーリング		MS-2 20×10	34.4	m			
	PC梁-躯体部シーリング		MS-2 20×10	200.0	m			
	小 計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
8)	外装工事							
	外断熱工法		フジ化成外断熱工法同等 ロクセルボードt50 吹付仕上共	18.8	m2			
	複層塗材RE(弾性)吹付け	PC部	水性艶有、上塗2回 下地調整費(C-1)共	353.0	m2			
	外壁モルタル塗り		t25	18.8	m2			
	側溝モルタル鍍押え			120.0	m2			
	アルミ庇		既製品 D=300	6.0	箇所			
	アルミ庇取付アンカー		M10	42.0	本			
	鋼製建具周囲防水モルタル詰め			34.4	m			
	□-75×75×3.2 CB取付鋼材		金属系あと施工アンカー打ち ラスモルタルt30共	2.0	箇所			
	1C-75×35×15×2.3 アルミ庇取付鋼材加工品		鉄筋探査、発泡ウレタン 垂鉛メッキ加工、シーリング共	6.0	箇所			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
b)	その他(耐震附帯)工事		とりこわし・集積・運搬					
1	とりこわし工事			1	式			
2	とりこわし発生材積込工事			1	式			
3	とりこわし発生材運搬工事			1	式			
	その他(耐震附帯)工事 計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
1	とりこわし工事							
	カッター入れ		コンクリート面 厚さ120~30mm	86.4	m			
	カッター入れ		コンクリート梁 厚さ300mm	19.2	m			
	カッター入れ		深さ120mm コンクリート面スリット 厚さ50mm	3.5	m			
	コンクリート撤去		鉄筋切断共 コンクリートブレーカ 集積共	34.3	m3			
	フローリング類撤去		集積共	29.2	m2			
	Pタイル撤去		アスベスト含有 集積共	6.7	m2			
	木製間仕切り撤去		仕上・下地共 集積共	45.6	m2			
	サッシ撤去		枠共 職員室・3階教室 集積共	14.8	m2			
	ガラス撤去		集積共	27.0	m2			
	天井ボード撤去		アコーステックス 1枚張り 一般 集積共	142.0	m2			
	天井下地LGS19型撤去		集積共	142.0	m2			
	F11家具撤去		集積共	1.0	箇所			
	F15家具撤去		集積共	1.0	箇所			
	煙突部CB壁撤去		集積共	0.6	m3			
	煙突部コンクリート撤去		集積共	2.1	m3			
	煙突石綿管去		アスベスト含有建材 集積共	4.0	m			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	木製建具撤去		集積共	17.7	m2			
	壁モルタル撤去		集積共	55.4	m2			
	床モルタル撤去		集積共	27.0	m2			
	モルタル下地塗膜撤去		ケレンRB種	154.0	m2			
	換気孔撤去	塩ビ	集積共	54.0	ヶ			
	巾木 桧H=100撤去		集積共	3.0	m			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
2	とりこわし発生材積込工事							
	(発生材積込)							
	コンクリート類積込み		機械	34.3	m3			
	木材類積込み		機械	12.7	m3			
	石膏ボード積込み		人力	1.3	m3			
	廃プラ積込み		人力	0.3	m3			
	硝子積込み		人力	0.2	m3			
	金属積込み		人力	0.5	m3			
	がれき類積込み		石綿含有建材 機械	0.03	m3			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
3	とりこわし発生材運搬工事							
	■発生材運搬							
	とりこわし 発生材運搬(コンクリート類)		3.5km以下 ダンプトラック4t	34.3	m3			
	とりこわし 発生材運搬(木材類)		3.5km以下 ダンプトラック4t	12.7	m3			
	とりこわし 発生材運搬(ボード)		10.0km以下 ダンプトラック4t	1.3	m3			
	とりこわし 発生材運搬(廃プラ)		11.0km以下 ダンプトラック2t	0.3	m3			
	とりこわし 発生材運搬(硝子)		10.0km以下 ダンプトラック4t	0.2	m3			
	とりこわし 発生材運搬(金属)		3.5km以下 ダンプトラック4t	1.0	m3			
	とりこわし 発生材運搬(石綿含有建材)		10.0km以下 ダンプトラック4t	0.03	m3			
	計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	单 位	单 価	小 計	摘 要
c)	発生材処分費							
1	耐震付帯工事			1	式			
	発生材処分費 計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
1	耐震付帯工事							
	(発生材処分)							
	コンクリート類		最資源化 有筋・無筋	85.6	t			
	石膏ボード			1.3	m3			
	木材類		最資源化	12.7	m3			
	石綿含有建材		石綿管 安定型処分	0.01	m3			
	石綿含有建材		成形板 管理型処分	0.02	m3			
	廃プラ			0.3	m3			
	硝子			0.1	m3			
	金属くず		アルミ	250.0	kg			
	建設発生土処分費			34.6	m3			
	計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
a-2	屋内運動場耐震補強工事							
a)	一般工事			1	式			
b)	その他工事(取り壊し工事)			1	式			
c)	発生材処分費			1	式			
	屋内運動場耐震補強工事 計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
a)	一般工事							
1.	直接仮設工事			1	式			
2.	鉄筋工事			1	式			
3.	コンクリート工事			1	式			
4.	型枠工事			1	式			
5.	鉄骨工事			1	式			
6.	防水工事			1	式			
7.	石・タイル工事			1	式			
8.	木工事			1	式			
9.	屋根・樋工事			1	式			
10.	金属工事			1	式			
11.	左官工事			1	式			
12.	金属製建具工事			1	式			
13.	硝子工事			1	式			
14.	塗装工事			1	式			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	单 位	单 価	小 計	摘 要
15.	内外装工事			1	式			
16.	渡り廊下改修工事			1	式			
	一般工事 計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1.	直接仮設工事							
	外部足場	手すり先行方式		471	m2			
	安全手すり			147	m			
	養生シート			471	m2			
	内部仕上足場	枠組棚足場	階高7.4m以上9.1m未満	232	m2			
	内部仕上足場	枠組棚足場	階高9.1m以上10.8m未満	77.4	m2			
	内部足場	手すり先行方式		249	m2			
	内部足場	脚立足場		120	m2			
	墨出し		耐震基礎部	40.0	m2			
	墨出し		内部複合改修	415	m2			
	養生		外部	234	m2			
	養生		内部複合改修	136	m2			
	部分養生	床ベニヤ養生		930	m2			
	整理清掃片付け		外部	234	m2			
	整理清掃片付け		内部複合改修	1,066	m2			
	小 計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
2.	鉄筋工事							
	D10	SD295A	小口	0.18	t			
	D13	SD295A	小口	0.01	t			
	D16	SD295A	小口	0.36	t			
	鉄筋加工組立		D13以下	0.19	t			
	鉄筋加工組立		D16	0.36	t			
	鉄筋運搬費			0.55	t			
	差筋アンカーD10			32.0	本			
	小 計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
3.	コンクリート工事							
	普通コンクリート	Fc24(21+3)	スランプ15cm	6.4	m3			
	土間コンクリート	Fc21(18+3)	スランプ18cm	0.7	m3			
	打設手間		基礎 ホンプ打設	6.4	m3			
	ホンプ圧送基本料金		50m3未満	1.0	回			
	ホンプ圧送		50m3未満	6.4	m3			
	打設手間		土間 人力打設	0.7	m3			
	再生砕石			0.7	m3			
	小 計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
4.	型枠工事							
	型枠		打ち放し合板型枠 A種	14.4	m2			
	型枠運搬費		4t車 2階建以下	14.4	m2			
	小 計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
5.	鉄骨工事							
	(1)RF屋根ブレス新設工事							
	鋼材費		FB-9×92	117	kg			
	鋼材費		RB-27	863	kg			
	鋼材費		HTB-M20×50	49.0	kg			
	鋼材費		PL-9	465	kg			
	鋼材費		PL-12	762	kg			
	鋼材費		TURNB-27	32.0	ヶ所			
	工作図費		実測含む	1.0	式			
	工場加工費			2,256	kg			
	錆止塗装費		A種 工場1回塗り	2,256	kg			
	現場取付費			16.0	構面			
	荷揚げ費		ウインチ損料共	16.0	構面			
	現場加工費		調整	16.0	構面			
	運搬費			1.0	式			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	機械器具損料			2,256	kg			
	消耗品費			2,256	kg			
	現場溶接費		ガセットプレート	116.0	ヶ所			
	社内検査費		工場自主検査	16.0	構面			
	タッチアップ費			16.0	構面			
	小々計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	(2)1通りCB壁撤去部補強							
	鋼材費		□-100×100×3.2	121	kg			
	鋼材費		PL-6	4.0	kg			
	鋼材費		PL-9	14.0	kg			
	鋼材費		PL-12	20.0	kg			
	鋼材費		HTB-M16×40	16.0	本			
	工作図費		実測含む	164	kg			
	工場加工費			164	kg			
	錆止め塗装費		A種 工場1回塗り	164	kg			
	現場取付費			4.0	本			
	重機費			1.0	日			
	現場加工費		調整	4.0	本			
	運搬費			1.0	式			
	機械器具損料			164	kg			
	消耗品費			164	kg			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	現場溶接費		ガセットプレート	4.0	ヶ所			
	社内検査費		工場自主検査	4.0	本			
	タッチアップ費			4.0	本			
	小々計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	单 位	单 価	小 計	摘 要
	(3)A,E通り軸面補強鉄骨							
	鋼材費		L-75×75×6	1164	kg			
	鋼材費		PL-6	91.0	kg			
	鋼材費		PL-9	2,537	kg			
	鋼材費		PL-12	181	kg			
	鋼材費		PL-16	1,413	kg			
	鋼材費		PL-22	972	kg			
	鋼材費		ABOLT-16	126	kg			
	鋼材費		BOLT-16×290	106	kg			
	鋼材費		HTB-M16×45	524	本			
	鋼材費		HTB-M16×65	192	本			
	鋼材費		HTB-M16×70	128	本			
	工作図費			6,789	kg			
	工場加工費			6,789	kg			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	錆止塗装費		A種 工場1回塗り	6,789	kg			
	現場取付費			12.0	構面			
	荷揚げ費		ウインチ損料共	12.0	構面			
	現場加工費		調整	12.0	構面			
	運搬費			1.0	式			
	機械器具損料			6,789	kg			
	消耗品費			6,789	kg			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	現場溶接費		BTウェブ	40.0	ヶ所			
	現場溶接費		スチフナー	84.0	枚			
	アンカーセット		M16	176	本			
	既設プレス撤去作業		プレス取外し	2.0	構面			
	同上ガセットPL切断作業		グラインダー仕上げ	8.0	ヶ所			
	社内検査費		工場自主検査	12.0	構面			
	タッチアップ費			12.0	構面			
	小々計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	(4)RF桁梁交換							
	鋼材費		□-125×125×6	657	kg			
	鋼材費		PL-9	43.0	kg			
	鋼材費		HTB-M16×45	32.0	本			
	工作図費		実測含む	708	kg			
	工場加工費			708	kg			
	錆止塗装費		A種 工場1回塗り	708	kg			
	建方費			8.0	本			
	荷揚げ費		ウインチ損料共	8.0	本			
	現場加工費		調整	8.0	本			
	運搬費			1.0	式			
	機械器具損料			708	kg			
	消耗品費			708	kg			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	社内検査費		工場自主検査	8.0	本			
	タッチアップ費			8.0	本			
	小々計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	(5)10通以CB壁撤去部補強鉄骨							
	鋼材費		H-175×175×7.5×11	1,231	kg			
	鋼材費		□-125×125×6	949	kg			
	鋼材費		PL-9	103	kg			
	鋼材費		PL-12	18.0	kg			
	鋼材費		PL-16	219	kg			
	鋼材費		PL-19	21.0	kg			
	鋼材費		BOLT-12×250	4.0	kg			
	鋼材費		HTB-M16×45	80.0	本			
	工作図費		実測含む	2,563	kg			
	工場加工費			2,563	kg			
	錆止塗装費		A種 工場1回塗り	2,563	kg			
	現場取付費		P12×16本、WB17×4本	20.0	本			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	重機費			3.0	日			
	現場加工費		調整	20.0	本			
	運搬費			1.0	式			
	機械器具損料			2,563	kg			
	消耗品費			2,563	kg			
	現場溶接費		ガセットプレート	3.0	ヶ所			
	社内検査費		工場自主検査	2.5	t			
	タッチアップ費			2.5	t			
	小々計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	(6)新設胴縁(1通り・10通り・AE通り)							
1通り	鋼材費		C-100×50×20×2.3	1,798	kg			
	鋼材費		PL-4.5	117	kg			
	鋼材費		PL-6	27.0	kg			
	鋼材費		BOLT-12×25	352	本			
	鋼材費		BOLT-12×125	24.0	本			
	取合いピース現場溶接			12.0	ヶ所			
10通り	鋼材費		C-100×50×20×2.3	1,290	kg			
	鋼材費		PL-4.5	88.0	kg			
	鋼材費		PL-6	36.0	kg			
	鋼材費		BOLT-12×25	240	本			
	鋼材費		BOLT-12×125	52.0	本			
	取合いピース現場溶接			16.0	ヶ所			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
AE通り	鋼材費		C-100×50×20×2.3	427	kg			
	鋼材費		PL-4.5	31.0	kg			
	鋼材費		BOLT-12×25	100	本			
	取合いピース現場溶接			10.0	ヶ所			
	小々計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	(7)アンカー							
	接着アンカーD16		L=11dLN=20d	128	本			
	接着アンカーD10@200		L=8d	408	本			
	接着アンカーM10@400		L=11d	128	本			
	接着アンカーM12		L=13d	72.0	本			
	貫通ボルトエポキシ樹脂 充填M12			8.0	本			
	貫通ボルトエポキシ樹脂 充填M16			176	本			
	圧入用型枠組立		16箇所*30mm	90.7	m			
	無収縮モルタルセメントス ラリー圧入充填			0.7	m3			
	小々計							
	小 計							



工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
7.	石・タイル工事							
	磁器質モザイクタイル	I類 施ゆう		3.6	m2			
	小 計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
8.	木工事							
	木軸組			230	m2			
	壁シナ合板t=5.5	目透かし		219	m2			
	ナラフローリングt=15	普通張り		19.2	m2			
	木製巾木		桧100×30	89.8	m			
	床構造用合板t=12			19.2	m2			
	壁構造用合板t=12			230	m2			
	木製縦見切り		桧200×30	5.6	m			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
9.	屋根・樋工事							
	軒樋		150×150	31.2	m			
	縦樋		VP75φ	22.0	m			
	縦樋		VP100φ	20.5	m			
	GL鋼板t=0.6折版葺き H=150復旧		タイトフレーム既設のまま	76.7	m			
	軒先フレーム			31.3	m			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
10.	金属工事							
	ステンレス巾木		H=100	22.3	m			
	軽量鉄骨壁下地		100形 下地張りあり@450	92.5	m <sup>2</sup>			
	軽量鉄骨壁下地		50形 下地張りあり@450	23.7	m <sup>2</sup>			
	軽量鉄骨天井下地		19形 屋内 下地張りなし@300	51.3	m <sup>2</sup>			
	軽量鉄骨天井下地		25形 屋外 下地張りなし@300	19.0	m <sup>2</sup>			
	面台SUS <sub>t</sub> =1.5加工		W=120 L=2600	2.0	ヶ所			
	〃		W=120 L=2200	1.0	ヶ所			
	土台水切り	GL鋼板 <sub>t</sub> =0.4		66.4	m			
	天井開口補強		300×300程度	4.0	ヶ所			
	出入口開口部補強	片開き	900×2000程度	4.0	ヶ所			
	ステンレス手洗い		W=3000	1.0	ヶ所			
	ステンレス手洗い		W=3250	1.0	ヶ所			
	ステンレス沓摺		t=2.0	1.8	m			
	床下点検口		600角 ステンレス目地	1.0	ヶ所			
	小 計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
11.	左官工事							
	柱型ラスモルタル撤去・復旧		600×600	32.0	ヶ所			
	補強梁天端金コテ押え			15.6	m2			
	モルタルカッター入れ			31.2	m			
	補強梁面基礎目あらし			18.1	m2			
	モルタル金鏝押え			6.0	m2			
	既設基礎天端モルタル金鏝押え			13.9	m2			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
12.	金属製建具工事							
	AD-1		850×2,000	2.0	ヶ所			
	AD-2		1800×2,000	1.0	ヶ所			
	AW-1		1500×900	1.0	ヶ所			
	AW-2		1500×900	1.0	ヶ所			
	AW-3		1,800×900	2.0	ヶ所			
	AW-4		1,800×900	3.0	ヶ所			
	SD-1		970×2000	1.0	ヶ所			
	SD-2		850×2000	1.0	ヶ所			
	TB-1			1.0	ヶ所			
	TB-2			1.0	ヶ所			
	TB-3			1.0	ヶ所			
	TB-4			1.0	ヶ所			
	小 計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
13.	硝子工事							
	型板硝子t=4		特寸2.18㎡以下 シーリング・清掃共	5.9	m2			
	型板強化硝子(学校用) t=4		特寸2.18㎡以下 シーリング・清掃共	6.3	m2			
	アクリル板t=4			0.1	m2			
	小 計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
14.	塗装工事							
	木部SOP塗装	工程B塗料 1 素地A種		224	m2			
	木部SOP塗装(巾木・幕板)		糸幅300mm以下(屋内)	124	m			
	木部SOP塗装(破風・鼻隠し)		糸幅300mm以下(屋外)	35.2	m			
	鉄骨部SOP塗装	工程B塗料1		154	m2			
	防水型複層塗り材E		下地調整別途	182	m2			
	可とう型外装薄塗り材E		柱型 下地調整費(C-1)共	18.7	m2			
	EP-G塗装		けいカル板面 工程A種(見上)	19.0	m2			
	EP塗装		けいカル板面 工程A種(見上)	22.6	m2			
	水性ウレタン塗装2回塗り		木部(A種)	19.2	m2			
	NAD塗装	工程B種 素地B種		3.0	m2			
	小 計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
15.	内外装工事							
	透湿シート			182	m2			
	防火サイディングt=15		無塗装シーラー品	182	m2			
	石膏ボードt=9.5	突付け		169	m2			
	化粧石膏ボードt=9.5			28.7	m2			
	化粧珪酸カルシウム板 t=6			62.6	m2			
	壁 珪酸カルシウム板t=6	目透かし		54.1	m2			
	天井 珪酸カルシウム板 t=6	目透かし		22.6	m2			
	グラスウールt=100			182	m2			
	既設棚撤去再利用		W3250×D400×H1800	2.0	ヶ所			
	既設棚撤去再利用		W1800×D600×H1900	1.0	ヶ所			
	既設鏡撤去再利用		W1500×H1200	2.0	ヶ所			
	室名札	アクリル	200×120 t=5	4.0	ヶ所			
	天井廻り縁	塩ビ製		57.2	m2			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	スピーカー撤去部補修			6.0	ヶ所			
	分電盤撤去部補修			10.0	ヶ所			
	既設スチール面格子撤去 再取付		1500×900	1.0	ヶ所			
	木製両開き扉		1500×1200	2.0	ヶ所			
	既設床下点検口補修		700×700	1.0	ヶ所			
	小 計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
16.	渡り廊下改修工事							
	やり方			46.5	m <sup>2</sup>			
	墨出し			46.5	m <sup>2</sup>			
	養生			46.5	m <sup>2</sup>			
	整理清掃・後片付け			46.5	m <sup>2</sup>			
	根切り			5.3	m <sup>3</sup>			
	埋め戻し		B種	3.1	m <sup>3</sup>			
	盛り土		B種	2.2	m <sup>3</sup>			
	盛り土		A種	10.7	m <sup>3</sup>			
	砂利地業		Rcc-40	6.8	m <sup>3</sup>			
	レディミクストコンクリート		Fc-18 S=15 捨コン t=50	0.1	m <sup>3</sup>			
	レディミクストコンクリート		Fc-21(18+3) S=15 土間 t=150	9.2	m <sup>3</sup>			
	レディミクストコンクリート		Fc-24(21+3) S=15 基礎 700□×H700	1.4	m <sup>3</sup>			
	コンクリート打設手間		捨コン 人力	0.1	m <sup>3</sup>			
	コンクリート打設手間		土間・立上り 人力	9.2	m <sup>3</sup>			
	コンクリート打設手間		基礎 人力	1.4	m <sup>3</sup>			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	普通合板型枠		基礎 運搬費共	7.8	m <sup>2</sup>			
	打ち放し合板型枠		土間立上り 運搬費共	36.0	m <sup>2</sup>			
	鉄筋		SD295A D10 加工組立・運搬共	0.3	t			
	溶接金網		6φ 150□	46.5	m <sup>2</sup>			
	土間コンクリート刷毛引き			46.5	m <sup>2</sup>			
	土間排水溝		W=200	16.5	m			
	段鼻タイル		垂れ付	16.0	m			
	手摺	SUS	支柱42.7φ 手摺34.0φ×2段	12.0	m			
	U字構用グレーチング		W=200用	7.0	枚			
	上屋本体	アルミ既製品	積雪3000N/m <sup>2</sup> 高尺 W3100 四国化成レジストポートSG同等	1.0	式			
	小 計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
b)	その他工事(取り壊し工事)							
	既設CB壁撤去		コンクリートブレーカ 集積共	31.8	m3			
	既設臥梁撤去		コンクリートブレーカ 集積共	7.7	m3			
	屋根折版葺き撤去		H=150	92.3	m2			
	外部建具撤去		片開き戸 集積共	16.1	m2			
	内装材とりこわし		天井ボード 一重張り 集積共	52.5	m2			
	内装材とりこわし		フローリング撤去	19.2	m2			
	内装材とりこわし		壁合板撤去	144	m2			
	縦樋撤去			43.5	m			
	発生材積込 木材類		機械	7.2	m3			
	発生材積込 コンクリート類		機械	7.7	m3			
	発生材積込 廃プラ類		人力	0.3	m3			
	発生材積込 金属類		人力	16.4	m3			
	発生材積込 ガラス陶磁器類		人力	1.2	m3			
	発生材積込 がれき類		機械	31.8	m3			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	発生材運搬 木材類		4t積 3.5km以下 DID区間無し	7.2	m3			
	発生材運搬 コンクリート類		4t積 3.5km以下 DID区間無し	7.7	m3			
	発生材運搬 廃プラ類		4t積 10.0km以下 DID区間無し	0.3	m3			
	発生材運搬 金属類		4t積 3.5km以下 DID区間無し	5.0	台			
	発生材運搬 ガラス陶磁器類		4t積 10.0km以下 DID区間無し	1.0	台			
	発生材運搬 がれき類		4t積 3.5km以下 DID区間無し	31.8	m3			
	【渡り廊下改修】							
	既存渡り廊下撤去	集積共	S造 折版葺	12.0	m <sup>2</sup>			
	既存基礎撤去	集積共		1.4	m3			
	既存木床組み撤去	集積共		46.5	m <sup>2</sup>			
	発生材運搬費	積込共	木くず 4tダンプ 3.5km以下	1.6	m3			
	発生材運搬費	積込共	コンクリートがら 4tダンプ 3.5km以下	1.4	m3			
	発生材運搬費	積込共	鉄くず H2 3.5km以下	0.4	m3			
	その他工事(取り壊し工事) 計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
c)	発生材処分費							
	発生材処分 木材類		大成商事	4.0	t			
	発生材処分 コンクリート類		大成商事	92.8	t			
	発生材処分 廃プラ類		山陰クエート	0.3	m3			
	発生材処分 金属類		鉄くず H2	2.9	t			
	発生材処分 ガラス陶磁器類		山陰クエート	1.2	m3			
	【渡り廊下改修】							
	発生材処分 木材類		大成商事	0.9	t			
	発生材処分 コンクリート類		大成商事	3.3	t			
	発生材処分 金属類		鉄くず H2	0.5	t			
	発生材処分費 計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
b	新営工事							
b-1	エレベーター棟増築工事			1	式			
	新営工事 計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
b-1	エレベーター棟増築工事							
a)	一般工事(鉄骨工事以外)			1	式			
b)	一般工事(鉄骨工事)			1	式			
c)	下請工事			1	式			
d)	その他工事			1	式			
e)	発生材処分費			1	式			
	エレベーター棟増築工事 計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
a)	一般工事(鉄骨工事以外)							
1	直接仮設工事			1	式			
2	土工事			1	式			
3	地業工事			1	式			
4	鉄筋工事			1	式			
5	コンクリート			1	式			
6	ALC工事			1	式			
7	防水工事			1	式			
8	木工事			1	式			
9	金属工事			1	式			
10	左官工事			1	式			
11	金属製建具工事			1	式			
12	ガラス工事			1	式			
13	塗装工事			1	式			
14	内装工事			1	式			
	一般工事費(鉄骨工事以外)計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1	直接仮設工事							
	遣方		一般	10.0	建㎡			
	墨出し		一般	40.0	床㎡			
	養生		一般	11.7	床㎡			
	整理清掃後片付け		一般	11.7	床㎡			
	外部							
	枠組本足場 (手すり先行方式)		建枠900×1700 H22m未満 4階建 建築面積 300㎡	224.0	架㎡			
	同上 仮設材運搬費		建枠巾900	224.0	架㎡			
	安全手すり (手すり先行方式)		建築面積 300㎡	13.7	m			
	同上 仮設材運搬費		枠組本足場用	13.7	m			
	養生シート		防災Ⅱ類 4階建	224.0	架㎡			
	内部							
	内部仕上足場		脚立足場 階高4.0m以下 転用3	11.7	床㎡			
	同上 仮設材運搬費		脚立足場	11.7	床㎡			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	シャフト内足場		RC造標準日数 修理費含む	6.3	m <sup>2</sup>			
	同上 仮設材運搬費		シャフト内足場	6.3	m <sup>2</sup>			
	小 計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
2	土工事							
	根切り		小規模土工	16.9	m <sup>3</sup>			
	床付け			9.6	m <sup>2</sup>			
	杭間ざらえ			4.0	本			
	砕石地業		再生材	1.1	m <sup>3</sup>			
	埋め戻し		小規模土工	8.3	m <sup>3</sup>			
	盛土		小規模土工	0.7	m <sup>3</sup>			
	建設発生土積込		小規模土工 バックホウ0.28m <sup>3</sup>	7.9	m <sup>3</sup>			
	建設発生土運搬		ダンプ4t バックホウ0.28m <sup>3</sup> 35km以下	7.9	m <sup>3</sup>			
	土工機械運搬		小規模土工	1.0	往復			
	小 計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
3	地業工事		NSエコパイル工法					
	鋼管杭 P1		STK490 φ216.3-2.0倍径 t=5.8 L=10.0m	4	セット			
	材料運搬費			1	式			
	機械運搬等経費		杭打機・溶接機・その他機材等	1	式			
	機械損料			2	日			
	労務費・消耗品費			2	日			
	雑器具損料等			1	式			
	施工管理費		データ作成等含む	2	日			
	杭頭補強筋取付		SD295 6-D16 L=720	4	セット			
	小 計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
4	鉄筋工事							
	異形棒鋼		SD295A D10	162.0	kg			
	異形棒鋼		SD295A D13	250.0	kg			
	異形棒鋼		SD295A D16	39.3	kg			
	異形棒鋼		SD345 D19	219.0	kg			
	鉄筋加工組立			0.7	t			
	鉄筋運搬費		30km程度 4t車	0.7	t			
	スクラップ控除		H2	0.03	t			
	溶接金網		φ6-150x150材工	6.3	m <sup>2</sup>			
	差し筋アンカー		D10横向き	27.0	本			
	樹脂アンカー		D10横向き	9.0	本			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
5	コンクリート工事							
	生コンクリート	均しコン	Fc-18 S=15	1.0	m <sup>3</sup>			
	コンクリート打設費	均しコン	人力打設	1.0	m <sup>3</sup>			
	普通型枠	基礎・土間	ラーメン構造	26.0	m <sup>2</sup>			
	打放合板型枠	B種	ラーメン構造	5.7	m <sup>2</sup>			
	型枠運搬費		4t車	31.6	m <sup>2</sup>			
	打放し面補修	B種	コーン処理	5.7	m <sup>2</sup>			
	生コンクリート	基礎	Fc-24(21+3) S=15	7.9	m <sup>3</sup>			
	生コンクリート	スラブ・壁	Fc-24(21+3) S=15	0.8	m <sup>3</sup>			
	コンクリート打設手間	基礎	ポンプ打設	7.9	m <sup>3</sup>			
	ポンプ基本料金			1.0	回			
	ポンプ圧送料金			7.9	m <sup>3</sup>			
	コンクリート打設手間	スラブ・壁	人力打設	0.8	m <sup>3</sup>			
	モルタル	デッキ上	1:3	0.3	m <sup>3</sup>			
	同上打設費		人力打設	0.3	m <sup>3</sup>			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
6	ALC工事							
	外壁 ALCt100		CDR工法	143.0	m <sup>2</sup>			
	板間目地シーリング		ポリウレタン系	143.0	m <sup>2</sup>			
	下地金物		L-65×65×6	41.0	m			
	下地金物		L-50×50×6	31.0	m			
	下地金物		ブラケット	22.0	ヶ所			
	下地金物		アングルピース	44.0	ヶ所			
	開口補強			36.0	m			
	屋根 ALCt100		敷設筋工法	7.0	m <sup>2</sup>			
	副資材費・搬入費			1.0	式			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
7	防水工事							
	屋上ウレタンゴム 塗膜断熱防水		平場	6.8	m <sup>2</sup>			
	屋上ウレタンゴム 塗膜防水		立上り	3.1	m <sup>2</sup>			
	横引きドレン			1.0	ヶ所			
	オーバーフロー管		SUS製	1.0	ヶ所			
	取合シーリング		変性シリコン 20×10	19.9	m			
	建具廻りシーリング		変性シリコン 15×10	12.8	m			
	内部							
	塗膜防水		EVピット内	13.7	m <sup>2</sup>			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
8	木工事							
	木製巾木		桧 100×30	17.9	m			
	木製見切		桧 30×30	21.6	m			
	四方枠		タモ集成材 t25 D450	3.2	m			
	四方枠		タモ集成材 t25 D120	9.6	m			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
9	金属工事							
	縦樋		カラーVP75φ SUS掴み金物	15.3	m			
	笠木		カラーアルミ既製品	8.0	m			
	上記コーナー			2.0	ヶ所			
	アルミ製耐火EXP. J		笠木 W150	2.6	m			
	アルミ製耐火EXP. J		外壁—外壁 W150	15.3	m			
	アルミ製耐火EXP. J		外壁—外壁 コーナー W150	15.3	m			
	内部							
	壁 LGS W65		下地張なし @300	47.2	m <sup>2</sup>			
	壁 LGS W100		下地張あり 縦穴区画 @450	27.4	m <sup>2</sup>			
	天井 LGS 下地		19型 インサート共 下地張なし@225	11.7	m <sup>2</sup>			
	壁LGS 開口補強		100型 W800×H2100程度	4.0	ヶ所			
	アルミEXP. J		W150 床—床	7.4	m			
	アルミEXP. J		W150 壁—壁	21.6	m			
	アルミEXP. J		W150 天井—天井	7.4	m			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	天井点検口		450口	1.0	ヶ所			
	開口補強		450口 19形屋内	1.0	ヶ所			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
10	左官工事							
	外部							
	水性フッ素樹脂系遮熱塗装		ALC面 平滑仕上 下地調整費共	147.0	m <sup>2</sup>			
	複層塗材E		外巾木 ゆず肌状ローラー 下地調整費C-1共	5.1	m <sup>2</sup>			
	内部							
	モルタル金ごて		ビニル床材下地t28	11.7	m <sup>2</sup>			
	ロックウール吹付		t25	90.4	m <sup>2</sup>			
	ロックウール吹付		t15	4.4	m <sup>2</sup>			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
11	金属製建具工事							
	AW-7 外開窓			1.0	ヶ所			
	AW-7a 外開窓			3.0	ヶ所			
	取付調整費			1.0	式			
	運搬費			1.0	式			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
12	ガラス工事							
	複層ガラス	清掃共	Low-e強化t4+A6+強化t4	0.5	m <sup>2</sup>			
	複層ガラス	清掃共	Low-e強化t4+A6+網入磨t6.8	1.4	m <sup>2</sup>			
	ガラス留シーリング		SR-1 両面	0.5	m <sup>2</sup>			
	ガラス留シーリング	難燃性		9.6	m			
	運搬諸経費			1.0	式			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
13	塗装工事							
	内部							
	EP塗装		工程B種 素地B種 ボード面	48.3	m <sup>2</sup>			
	小計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
14	内装工事							
	床							
	ビニル床シートt2.0		木目 熱溶接	10.4	m <sup>2</sup>			
	壁							
	PBt12.5		継目処理	37.8	m <sup>2</sup>			
	強化PBt21+t21		竪穴区画	27.4	m <sup>2</sup>			
	天井							
	化粧吸音PBt9.5			10.4	m <sup>2</sup>			
	廻縁		塩ビ	17.9	m			
	小計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
b)	一般工事(鉄骨工事)							
1	鉄骨工事			1	式			
	一般工事(鉄骨工事)計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1	鉄骨工事							
	鋼材費							
	H-350*175*7*11	SS400		494.0	kg			
	H-200*100*5.5*8	SS400		146.0	kg			
	H-194*150*6*9	SS400		882.0	kg			
	H-150*150*7*10	SS400		3657.0	kg			
	H-150*75*5*7	SS400		214.0	kg			
	H-100*50*5*7	SS400		21.0	kg			
	□-200*200*9	BCR295		2353.0	kg			
	□-200*200*12	BCR295		982.0	kg			
	□-100*100*2.3	STKR400		7.0	kg			
	C-100*50*20*2.3	SSC400		53.0	kg			
	FB-6*65	SS400		9.0	kg			
	PL-4.5	SS400		5.0	kg			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	PL-6	SS400		217.0	kg			
	PL-9	SS400		261.0	kg			
	PL-12	SS400		90.0	kg			
	PL-16	SS400		89.0	kg			
	PL-16	SN490B		264.0	kg			
	HTB	S10T	M16*40	35.0	kg			
	HTB	S10T	M20*50	27.0	kg			
	HTB	S10T	M20*55	76.0	kg			
	HTB	S10T	M20*60	26.0	kg			
	HTB	F10T	M16*60	21.0	kg			
	BN12*25			5.0	kg			
	A.BOLT	ABR400	AB20*600	24.0	kg			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	A.BOLT	SS400	AB16*500	16.0	本			
	ブレース	SS400	M16 2.3m	8.0	本			
	ブレース	SS400	M16 3.5m	2.0	本			
	コラム裏当て		□200用	64.0	ヶ			
	小々計			9,974				

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	原寸及び工作図費			9,479	kg			
	工場加工費			9,479	kg			
	防錆塗装費		JIS K 5674 工場2回塗 赤錆色	465	m <sup>2</sup>			
	建て方本締め費			9,479	kg			
	建て方重機費			9,479	kg			
	現場作業費及び相番費			9,479	kg			
	運搬費			9,479	kg			
	機械器具損料			9,479	kg			
	消耗品費			9,479	kg			
	検査立会費他			9,479	kg			
	小々計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	附帯工事							
	アンカーボルトセット(4)		C20	4.0	ヶ所			
	アンカーボルトセット(2)		P1	8.0	ヶ所			
	現場溶接		6mm換算	16.0	m			
	エレクションピース切断除去費			32.0	ヶ所			
	床デッキ工事		V50-1.2P	6.4	m <sup>2</sup>			
	コンクリート止めプレート		@1.6	19.2	m			
	エレベーター入口3方枠			4.0	ヶ所			
	柱下均しモルタル		400角	12	ヶ所			
	小々計							
	小 計							



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
1	昇降機設備工事							
	昇降機設備		750kg 11人乗 45m/min 停止階4ヶ所 乗合全自動方式	1.0	基			
	小計							



工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1	取り壊し工事							
	ベランダ撤去		鉄筋切断共 コンクリートブレーカー	4.1	m3			
	犬走り・側溝 撤去		鉄筋切断共 コンクリートブレーカー	0.6	m3			
	カッター入		コンクリート面 t30	4.8	m			
	アルミサッシ撤去 AW-13			4.5	m <sup>2</sup>			
	アルミサッシ撤去 AD-4			4.5	m <sup>2</sup>			
	建具周囲はつり		RC150	32.0	m			
	小計							





工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
1	発生材処分費							
	コンクリート		再資源化 有筋・無筋	11.8	t			
	アルミくず		込みガラ	20.0	kg			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
B	共通費積上分		(管理教室棟)					
1	共通仮設費積上分			1	式			
2	現場管理費積上分			1	式			
	共通費積上分 計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1	共通仮設費積上分		(管理教室棟工事着手～工事完了まで)					
	仮囲い		H2.0 180日	143.0	m			
	仮囲い運搬			143.0	m			
	キャスターゲート		W6.0×H1.8 6ヵ月	1.0	ヶ所			
	仮設鉄板敷			617.0	m <sup>2</sup>			
	交通誘導員		2人 135日×2	270.0	日			
	あと施工アンカー試験費			11.0	回			
	VOC試験		完成後各階居室2室 6種	8.0	件			
	場内整地		不陸調整・ローラー転圧	3316.0	m <sup>2</sup>			
	機械運搬費		振動ローラー・ブルドーザ各1台	1.0	式			
	廊下仮設間仕切壁		LGS下地両面PB張 ポリエチレンフィルム敷込み	54.0	m <sup>2</sup>			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	仮設スロープ設置		真砂土 撤去共	19.5	m3			
	花壇復旧		客土共	1.0	式			
	仮設駐車場区画ロープ張			255.0	m			
	仮設渡り廊下設置		単管 波型鉄板 全損	9.0	m			
	計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
2	現場管理費積上分							
	産廃税			103.0	t			
	計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
B	共通費積上分		(屋内運動場)					
1.	共通仮設費積上分		(工事着手～屋内運動場部分工事完了まで)					
	仮囲いH=2000			51.5	m			
	仮囲いH=3000			35.4	m			
	ガードフェンスH=1800			153	m			
	亜鉛鉄板H=1800			51.6	m			
	養生鉄板敷き		設置及び撤去 管理教室棟工事完了後撤去	699	m <sup>2</sup>			
	養生鉄板敷き		設置及び撤去 屋内運動場工事完了後撤去	639	m <sup>2</sup>			
	フェンス撤去		2スパン	1.0	ヶ所			
	バックネットフェンス撤去		H=5600 L=22000 撤去のみ	1.0	ヶ所			
	場内整地		不陸調整・ローラー転圧	639	m <sup>2</sup>			
	機械運搬費		振動ローラー・ブルドーザ各1台	1.0	式			
	キャスターゲート		W6.0×H1.8 9ヶ月 管理教室棟工事完了後撤去	1.0	ヶ所			
	計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	单 位	单 価	小 計	摘 要
	2. 現場管理費積上分							
	産廃税			49.0	t			
	計							

## 1 下請関係の合理化について

- (1) この契約に係る工事的確な施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適性化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い同指針の遵守に努めること。
- (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
- (3) 請負者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図に変更があったときは、変更が生じた日から20日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。
- (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。
- (5) 共同企業体が工事を請け負う場合、構成員による下請けは行わないこと。

## 2 建設資材等について

- (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
- (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
- (3) 工事に使用する資材については、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
- (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
  - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
  - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。
- (5) 工事に使用する資材については、極力有害性VOC（揮発性有機化学物質）発生量の少ないものとするよう努めること。

## 3 工事の安全確保について

- (1) この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。
- (2) 労働安全衛生法第59条、第60条の2に定める安全衛生教育を実施するほか、工事着手後、作業員全員の参加により、月当たり半日以上時間を割り当て、定期的に安全に関する研修・訓練等を実施するものとし、施工計画書に実施項目について記載するものとする。
- (3) この契約に係る工事の施工中に事故が発生した場合は、事故報告書を提出すると共に、建設工事事故データベースの「事故報告書」についても速やかに提出するものとする。

## 4 建設機械の使用について

- (1) 標準操作方式建設機械を使用するよう努めること。
- (2) 施工現場及びその周辺の環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。
- (3) 施工現場の快適性を高めるため、排出ガス対策型建設機械の使用に努めること。

## 5 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

## 6 ダンプトラック等、による運搬について

- (1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込まないようにすること。
- (2) さし枠装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。
- (3) 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当って、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- (7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。
- (8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

## 7 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和25年法律第226号）に違反する軽油等を使用しないこと。

## 8 建設業退職金共済制度への加入等

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金共済制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。
- (2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入並びに証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。
- (3) 請負業者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。
- (4) 請負業者は、建退共の発注者用の掛金収納書を原則として契約締結後1ヶ月以内に提出しなければならない。

## 9 建設業法の遵守について

- (1) 建設業法（昭和24年法律第100号）に違反する一括下請負その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
- (2) 建設業法第26条の規定により、請負業者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、請負業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。
- (3) 請負者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
- (4) 建設業法第40条の規定により、請負業者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
- (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

## 10 労働基準法等の遵守

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週40時間を遵守すること。

## 11 建設業からの暴力団排除の徹底について

- (1) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

## 12 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

## 13 現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

- (1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。
- (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（3か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者が有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

## 14 労働者の福祉向上について

- (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に参加するよう指導に努めること。
- (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

## 15 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成25年法律第41号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

## 16 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) この工事の受注者が、同一敷地内において工期が重複または継続する工事も受注している場合は、共通費（共通仮設費、現場管理費、一般管理費等）を調整したもので変更契約する。
- (3) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (4) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (5) 特定フロンの使用の削減に努めること。
- (6) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものであるとしている。
- (7) 請負業者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負業者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。



明示項目	明示事項	条件
<p>6 仮設備</p>	<p>1. 仮囲い等の範囲、構造</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事範囲をバリケード等により明確にすること。</li> <li>・敷地周囲に仮囲いを設置し、その施工範囲、仕様等は図示による。</li> <li>・山留めは _____ 工法とし、その施工条件は図示による。</li> <li>・各工事共通の揚重機械として _____ を設置しその施工条件は図示による。</li> <li>・敷地周辺の _____ グラウンド 部分を鉄板敷きにより養生し、その施工範囲、仕様等は図示による。</li> <li>・その他労働安全衛生法に基づく仮設備</li> </ul>
<p>7 建設副産物の処理</p>	<p>1. 建設発生土の処理 ・(ア)他工事等流用  ・(イ)建設技術センター  ・(ウ)民間残土受入地</p> <p>2. 分別解体等</p> <p>3. 再資源化施設への搬出  (施設の名称・受入れ費用)</p> <p>(受入れ時間帯) (受入れ条件)</p> <p>4. 最終処理等</p> <p>5. 産業廃棄物処理</p> <p>6. 産業廃棄物の処理に係る税</p>	<p>建設発生土は _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ 工事現場に運搬 (片道運搬距離 _____ km) するものとする。</p> <p>建設発生土は _____ 市・町・村 _____ 地内のセンター事業所に運搬 (片道運搬距離 _____ km) するものとする。 なお、処理費として 1 m<sup>3</sup> 当り _____ 円をセンターに支払うこと。</p> <p>建設発生土は <u>西伯郡大山 市・町・村 豊房</u> 地内の <u>大山残土処理場</u> に運搬 (片道運搬距離 <u>21.0</u> km) するものとする。なお、処理費として 1 m<sup>3</sup> 当り <u>1,120</u> (税別) 円を <u>大山残土処理場</u> に支払うこと。</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。なお、その費用を見込んでいる。</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設への搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。 再資源化施設業者と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。 なお、再資源化施設への搬出が完了したときは、書面により報告すること。</p> <p>コンクリート塊 _____ 米子 <u>市</u>・町・村 <u>夜見町</u> 地内の _____ <u>大成商事</u> (運搬距離 <u>3.5</u> km)、費用 1 t 当たり _____ 1,500 円 アスファルト塊 _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ (運搬距離 _____ km)、費用 1 t 当たり _____ 円 建設発生木材 _____ 米子 <u>市</u>・町・村 <u>夜見町</u> 地内の _____ <u>大成商事</u> (運搬距離 <u>3.5</u> km)、費用 1 t 当たり _____ 12,000 円 その他( ) _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ (運搬距離 _____ km)、費用 1 t 当たり _____ 円</p> <p>8時～17時(平日) ア 路盤材、土砂、金属片等が混入していないこと。 イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。 ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径 _____ cm以下、長さ _____ m以下であること。 エ 2次公害発生の恐れのある物質(廃油等)を含まないこと。</p> <p>_____ については、_____ 市・町・村 _____ 地内の産業廃棄物処理場への搬出(片道運搬距離 _____ km)を想定し、その費用として 1 t 当り _____ 円を見込んでいる。これは、他の施設への搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。 産業廃棄物処理業者と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>建設工事等から生じる廃棄物の処理については、関係法令を遵守すること。</p> <p>産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を、 <u>152,000</u> 円見込んでいる。</p>
<p>8 建設副産物の使用</p>	<p>1. 建設発生土の使用</p> <p>2. 再生資源の使用</p>	<p>_____ 工事から〔当該工事運搬・相手方運搬〕の建設発生土を受入れ、<u>使用箇所</u>： _____ に使用する。</p> <p>ア Co雑割材は、 _____ 工事から運搬し、<u>使用箇所</u>： _____ に使用する。</p> <p>イ アスファルト・コンクリート切削殻等は、 _____ 工事から運搬し、<u>使用箇所</u>： _____ に使用する。</p> <p>ウ <input checked="" type="checkbox"/> 再生クラッシャーラン〔規格：Rcc-40〕は、<u>使用箇所</u>： <u>図示箇所</u> に使用する。 ・再生コンクリート砂〔規格：RS- _____〕は、<u>使用箇所</u>： _____ に使用する。</p> <p>エ 再生加熱アスファルト混合物〔規格： _____〕は、<u>使用箇所</u>： _____ に使用する。</p> <p>オ その他再生資材〔資材名： _____〕〔規格： _____〕は、<u>使用箇所</u>： _____ に使用する。</p>

明示項目	明 示 事 項	条 件
9 支 障 物 件	1. 地上、地下等に占用物件等の工事支障物件が存在する場合。	移設・撤去 防護等の方法 _____ _____ _____
10 濁 処 水 理	1. 排水の工法、排水処理の方法及び排水の放流先等を指定する場合	工法 処理の方法 放流先
11  そ  の  他	<p>1. 工事実績情報の登録</p> <p>2. 支給材料及び貸与品がある場合</p> <p>3. 工사용電力等を指定する場合</p> <p>4. 景観への配慮</p> <p>5. そ の 他</p>	<p>工事請負代金額500万円以上の工事について、受注時は工事契約後10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から10日以内に、完成時は完成後10日以内に工事実績情報として「工事実績データ」を作成し、監督員に確認を受けた後、(財)日本建設情報総合センターにインターネット等により登録するとともに、同センター発行の「登録内容確認書」を監督員に提出するものとする。但し、工事請負代金額500万円以上2,500万円未満の工事については、受注・訂正時のみ登録するものとする。</p> <p>品 名 _____ 数 量 _____ 品質、規格又は性能 _____ 引渡場所 _____ 引渡時期 _____</p> <p>内 容 _____</p> <p>ア 本工事は、景観法に基づく通知対象行為である。 イ 通知対象行為の場合、施工にあたっては設計図書によるほか、必要に応じて監督員と協議すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事の施工に際し、住民説明会を開催する予定であるので協力すること。</li> <li>・ 近隣住民等に対し安全及び騒音振動対策を十分に講じること。</li> <li>・ 契約図書の作成は、落札者において行うこと。</li> <li>・ アルミニウム製建具の製造所は、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」の評価名簿に記載されている製造所とすること。</li> <li>・ 当該営繕工事の予定価格は、材料及び労務単価を見直した平成26年度営繕工事設計標準単価(平成27年3月改訂版)により算出しております。</li> <li>・ 試運転に伴う本受電後の電力基本料金及び電気工作物保安管理費は、落札者において負担すること。</li> </ul> <p>_____ _____ _____ _____ _____ _____</p>